

もくじ

1. 安全上のご注意	
安全上のご注意	2～3
2. 取付・設置上のご願い	3
3. 工具及び付属部品の確認	4
4. 取付・設置の事前確認	
(1) 床面・壁面の仕上げの確認及び強度確認	4
(2) 電源取り出し位置の確認	5～6
工事区分	6
5. 取付・設置手順	
(1) キャビネットの配置	7
(2) キャビネットの取付	7～14
(3) ワークトップの取付	14
(4) レールの取付 (引き戸プランのみ)	15
(5) スペーサーの取付 (引き戸プランのみ)	15
(6) 上部ステンレスキャビネットの取付 (開き扉プラン、開き扉+オープンプランの場合)	16～17
(7) 上部ステンレスキャビネット、コンロ裏キャビネットの取付 (引き戸プランの場合)	18
(8) 上部ステンレスキャビネット、コンロ裏キャビネットの連結	18
(9) カウンターの取付	18～19
(10) ガラスパーティションの取付	19～21
(11) エンドパネルの取付	21～22
(12) キッチンパネルの取付	22
(13) 防熱板の取付	22
(14) コンセント付キャビネットの配線工事	23～24
(15) トリガーの取付 (引き戸プランのみ)	25
(16) 引き戸扉の取付 (引き戸プランのみ)	26～27
(17) 引き戸扉の取外し (引き戸プランのみ)	27
(18) 棚板の取付け、取外し	28
(19) 扉の調整方法	29～30
(20) ワークフロント収納のシール	30
6. 仕上げ	31
7. 点検	31
8. 完了後の処置	31
9. 残材処理	31

取付・設置をされる方へのお願い

- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書はワークフロント収納のものです。その他のキャビネットはそれぞれに添付する取付・設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- この取付・設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

1. 安全上のご注意

- 取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。

 **注意** この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

キャビネットの設置は、背面の補強構造を確かめて取付・設置説明書どおりに正しく行う。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

キャビネットの固定は付属の取付ネジ(コーススレッドΦ4.2×65、Φ3.3×45)をワッシャーに通し、背面の穴よりキャビネットに確実に固定し、指定位置以外に固定しない。



指定位置以外に固定すると製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

キッチンに組み込まれる電気機器・換気フード等については、それぞれの取付・設置説明書及び製品本体の表示項目を守り、正しく設置する。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

製品固定ネジを空転するまで無理に締め込まない。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

製品は水平で平滑な床面にしっかりと固定する。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

電気工事は関連する法令、規程にしたがって、必ず「有資格者」が行う。



感電のおそれがあります。



1. 安全上のご注意（続き）

⚠ 注 意

製品取付位置の背面には、固定できる補強があることを確認する。



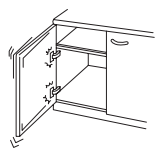
製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

絶対に分解したり、修理・改造したりしない。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

取付・設置完了後は、扉のがたつきやゆるみのないことを必ず確認する。



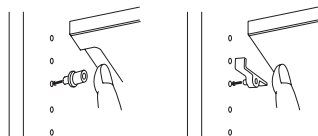
使用中に扉が落下して、けがをするおそれがあります。

キャビネットに乗らない。



製品が変形したり、落下してけがをするおそれがあります。

棚板を設置するときは、棚受を隙間のないように根元まで確実に差し込む。



棚板がはずれ、収納物が落下して、けがをするおそれがあります。

ステンレスキャビネット・防熱板を取り扱うときは必ず保護手袋をする。

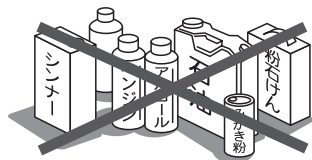


切断面にさわると、けがをするおそれがあります。

2. 取付・設置上のお願い

お 願 い

清掃時には台所用中性洗剤を使用してください。



その他の洗剤及びベンジン・シンナー等の溶剤やみがき粉の使用は、製品の変色・変質の原因になります。

ワークフロントのステンレス部分に水がかかった時は、すぐに拭き取ってください。

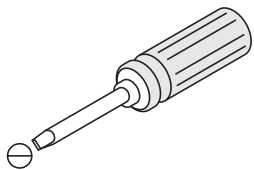
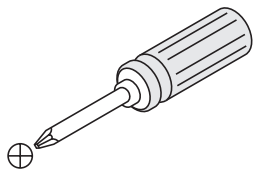


製品の変色・水アカの原因になります。

3. 工具及び付属品の確認

<取付・設置に必要な工具>

- プラスドライバー
- マイナスドライバー
- 充電ドライバー（電気）
- L型アダプター



<付属部品>

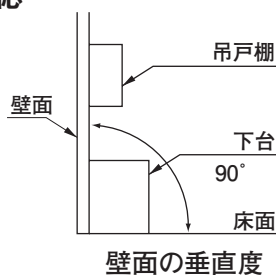
- ワークフロント収納には下記の部品が梱包されています。不足品のないことを確認してください。

部品名	ワークフロント（開き扉プラン）				ワークフロント（引き戸プラン）								取付部品 セット
	上部ステンレス キャビネット	下部キャビネット	コンロ裏 キャビネット	オープン棚	上部ステンレス キャビネット	下部キャビネット	コンロ裏上部 キャビネット	レールセット			引き戸扉		
	#K2CULBPU-K 180/165/150	#K2CULBPSF -90/75	#K2CULBGP -90	#K2CULBPSFE -90/75	#K2WHPU-K 180/165/150C	#K2WHS -90/75/K90/K75C	#K2WHGU -90C	AWHR -270C	AWHR -255C	AWHR -240C	#WHT -90/75	AWHB-01	
樹脂ワッシャー	16個	—	—	—	16個	—	—	—	—	—	—	—	—
化粧キャップ（グレー）	16個	—	—	—	16個	—	—	—	—	—	—	—	—
化粧キャップ（ホワイト）	—	10個	8個	6個	—	—	—	—	—	—	—	—	—
化粧キャップ（ブラック）	—	—	—	—	16個	11個	6個	—	—	—	—	—	—
コーススレッドΦ4.2×65	—	—	—	—	—	2本	—	—	—	—	—	—	—
コーススレッドΦ3.8×28	14本	8本	8本	6本	14本	7本	6本	—	—	—	—	—	—
コーススレッドΦ3.8×57	2本	—	—	—	2本	—	—	—	—	—	—	—	—
コーススレッドΦ3.3×45	—	2本	2本	—	—	2本	—	—	—	—	—	—	—
サラモクネジΦ3.1×38	2本	2本	—	—	2本	—	—	—	—	—	—	—	—
サラタッピングネジΦ3.5×30	—	4本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
トラスタッピングネジΦ3.5×16	—	8本	8本	8本	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M4ワッシャー（金属）	—	10個	8個	6個	—	11個	6個	—	—	—	—	—	—
ふきん掛け	1個	—	—	—	1個	—	—	—	—	—	—	—	—
ふきん掛け取付具	2個	—	—	—	2個	—	—	—	—	—	—	—	—
ふきん掛け注意ラベル	1枚	—	—	—	1枚	—	—	—	—	—	—	—	—
アルミジョイナー	—	—	2本	—	—	—	2本	—	—	—	—	—	—
L金具 25×25	—	2個	2個	2個	—	2個	—	—	—	—	—	—	—
棚板	—	1枚	1枚	1枚	—	2枚	—	—	—	—	—	—	—
棚受け	—	4個	4個	4個	—	8個	—	—	—	—	—	—	—
セイタコマ T18×40×100mm	—	2個	—	—	—	2個	—	—	—	—	—	—	—
セイタコマ T15×40×100mm	—	2個	—	—	—	2個	—	—	—	—	—	—	—
使用上のお願いラベル	1枚	—	—	—	1枚	—	—	—	—	—	—	—	—
扉間ダンパー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1個
ダンパー当たり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1個
トリガー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2個
トリガー取付治具	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1個
サラDタッピングネジΦ4×16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4本
サラタッピングネジΦ4×14（茶）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9本
サラタッピングネジΦ3.5×14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9本
トラスコネジM4×10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4本
特平タッピングネジΦ4×12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6本
スペーサー T2×50×100mm	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6枚
レールガイド L=858mm	—	—	—	—	—	—	—	2本	1本	1本	—	—	—
レールガイド L=758mm	—	—	—	—	—	—	—	—	1本	1本	—	—	—
取っ手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1個	—
座付皿小ネジ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2本	—
マルモクネジΦ3.0×12	—	—	2本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

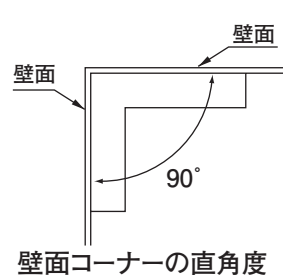
4. 取付・設置の事前確認

（1）床面・壁面の仕上げの確認及び強度確認

- 製品搬入前に床面を仕上げておいてください。
- 床面に対して壁面を垂直に仕上げてください。
- 壁面コーナー部を直角に仕上げてください。
- 床面は製品の荷重に耐えられ、水平で平滑に仕上げてください。



壁面の垂直度



壁面コーナーの直角度

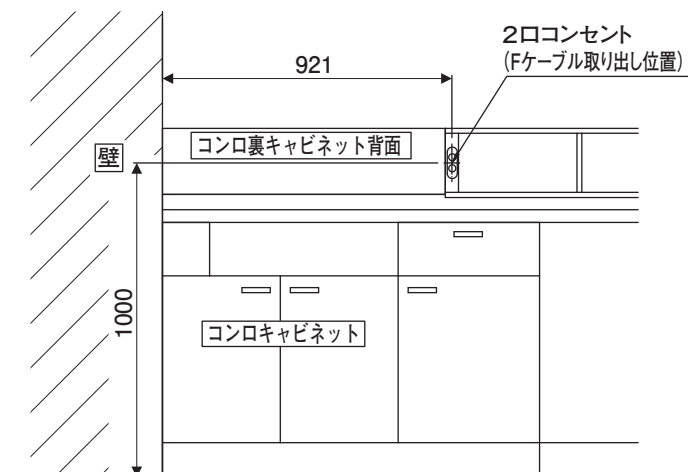
4. 取付・設置の事前確認（続き）

（2）電源取り出し位置の確認

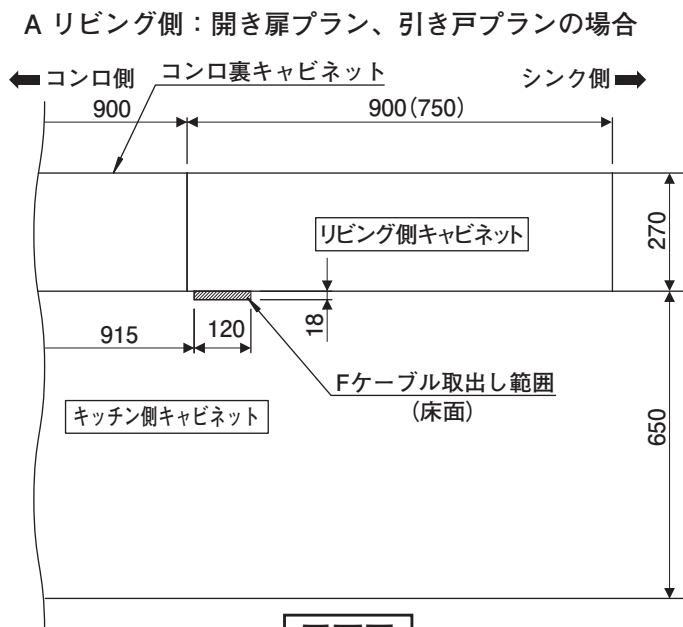
①キッチン側コンセント

斜線部にFケーブル（芯線 $\phi 1.6 \sim 2.0$ ）1本を取り出しておいてください。

取り出し長さ：約1400mm

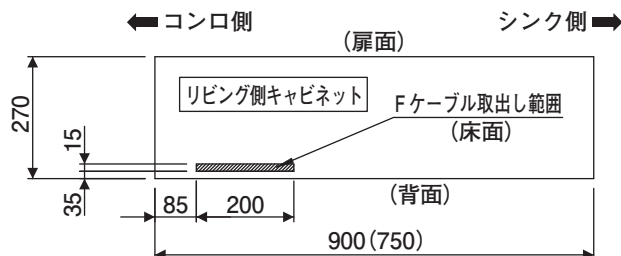


正面図



平面図

B リビング側：開き扉+オーブンプランの場合

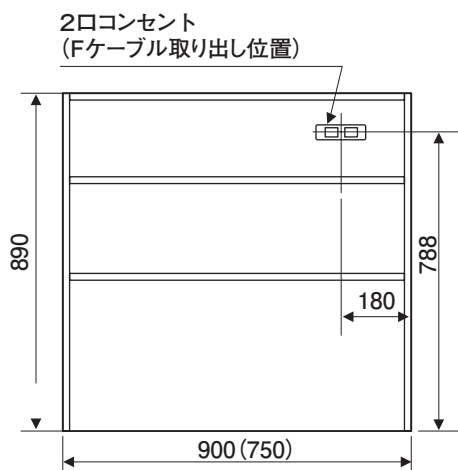


平面図

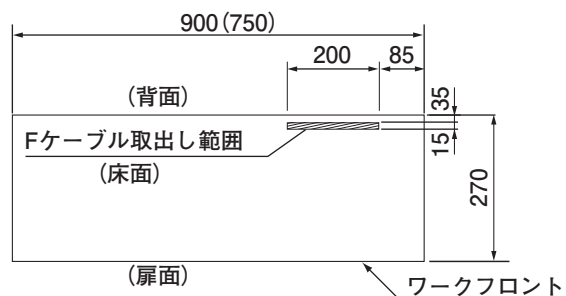
②リビング側コンセント（オーブンプランの場合）

斜線部にFケーブル（芯線 $\phi 1.6 \sim 2.0$ ）2本を取り出しておいてください。

取り出し長さ：約1000mm



正面図



平面図

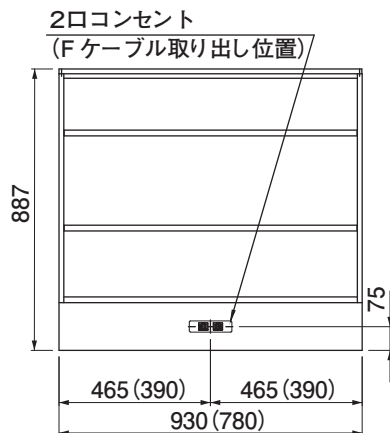
4. 取付・設置の事前確認（続き）

（2）電源取り出し位置の確認

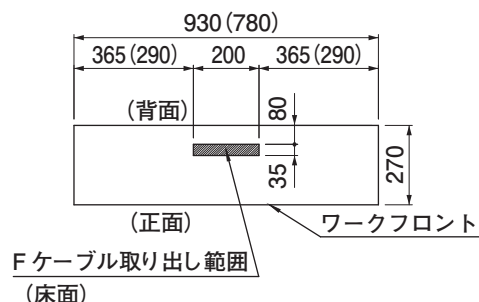
②リビング側コンセント（引き戸プランの場合）

斜線部にFケーブル（芯線 $\phi 1.6 \sim 2.0$ ）1本を取り出しておいてください。

取り出し長さ：約400mm



正面図



平面図

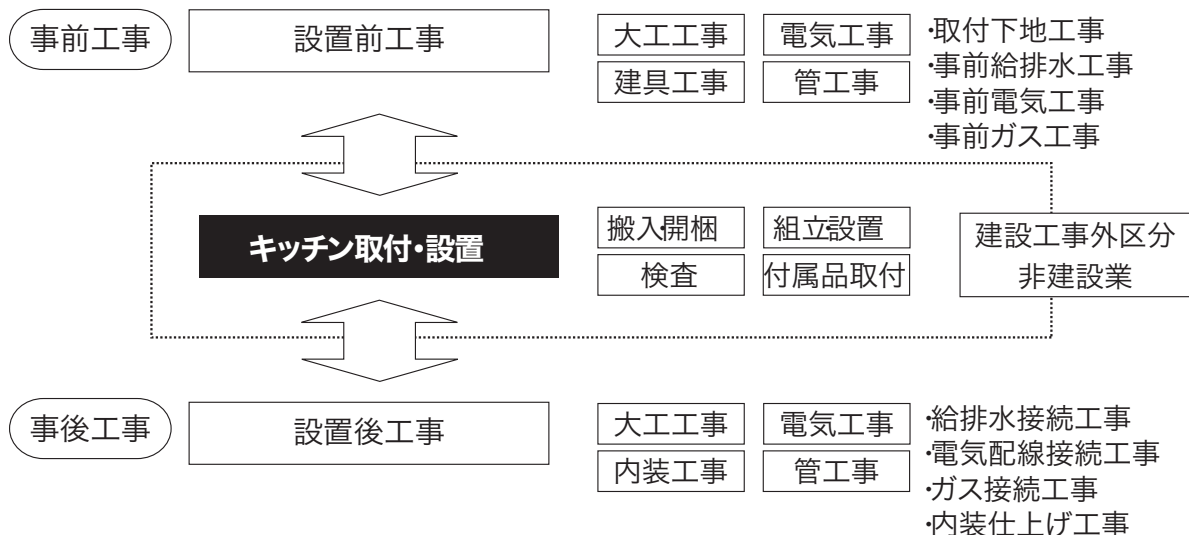
工事区分

⚠ 警告

◎ 本説明書は、システムキッチンの本体取付・設置と関連工事（建設工事）である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）、建具工事などと区別して説明しています。

建設工事は関連する法令・規定に従って、法的有資格者による工事が必要になります。

流通業者様（販売店様など）からの発注で下請けとして「本体の取付・設置」を行う場合は、建設工事部分と「システムキッチン本体取付・設置」を区別して行ってください。



5. 取付・設置手順

(1) キャビネットの配置

- 設置する床面の木くず、ゴミを取り除いてからキャビネットを並べます。
- 扉・棚板を取り外します。取り外し方法は28・29ページを参照してください。
- 水平器を使用してキャビネットの水平が出ているか確認してください。
水平が出ていない場合はキャビネットと床の間に付属のスペーサー等を入れて水平を出します。

警告

- 製品は、水平で平滑な床面にしっかりと固定する。

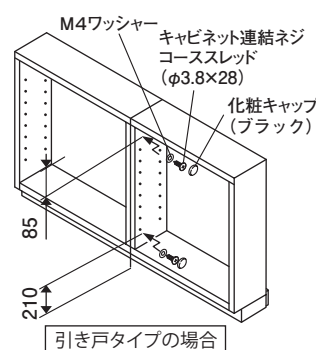
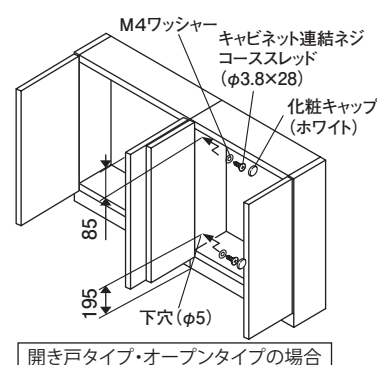
製品が倒れて、けがをするおそれがあります。



(2) キャビネットの取付

① コンロ裏キャビネット及び下部キャビネットどうしの連結

- 隣のキャビネットと前面を合わせてクランプで固定して位置を合わせてください。クランプをする際はキャビネットに傷が付かないようあて木を使用するなど注意してください。
- ネジを通す側のキャビネット側板に下穴2ヶ所（右図参照）をあけ、キャビネット連結ネジ（コーススレッドΦ3.8×28）とM4ワッシャー（金属）で隣のキャビネットと連結してください。
オープンタイプ、引き戸タイプを設置する場合は、隣接するキャビネットの内側より連結してください。
- 固定後ワッシャーに化粧キャップ（ホワイトまたはブラック）を取り付けてください。

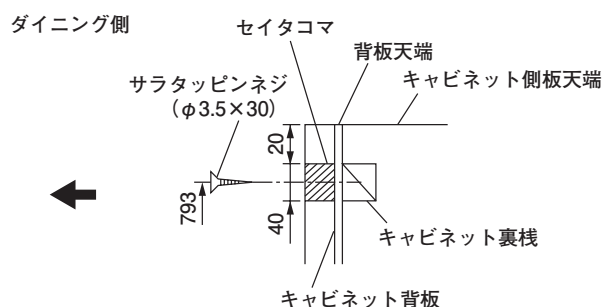


② キッチン本体との固定

- 付属のセイタコマをシンクキャビネット、調理キャビネット（配管スペース無しタイプ）の背板裏面に取付けてください。（下図）

注)セイタコマは、使用部位によって使用するコマの厚さが異なります。

- ・ 厚さ15mm: 奥行60cm用シンクキャビネット、調理キャビネット(配管スペース無しタイプ)
- ・ 厚さ18mm: 上記以外のシンクキャビネット



<セイトコマ取付位置>

本図は右側シンクの場合を示します。左側シンクの場合は逆になります。

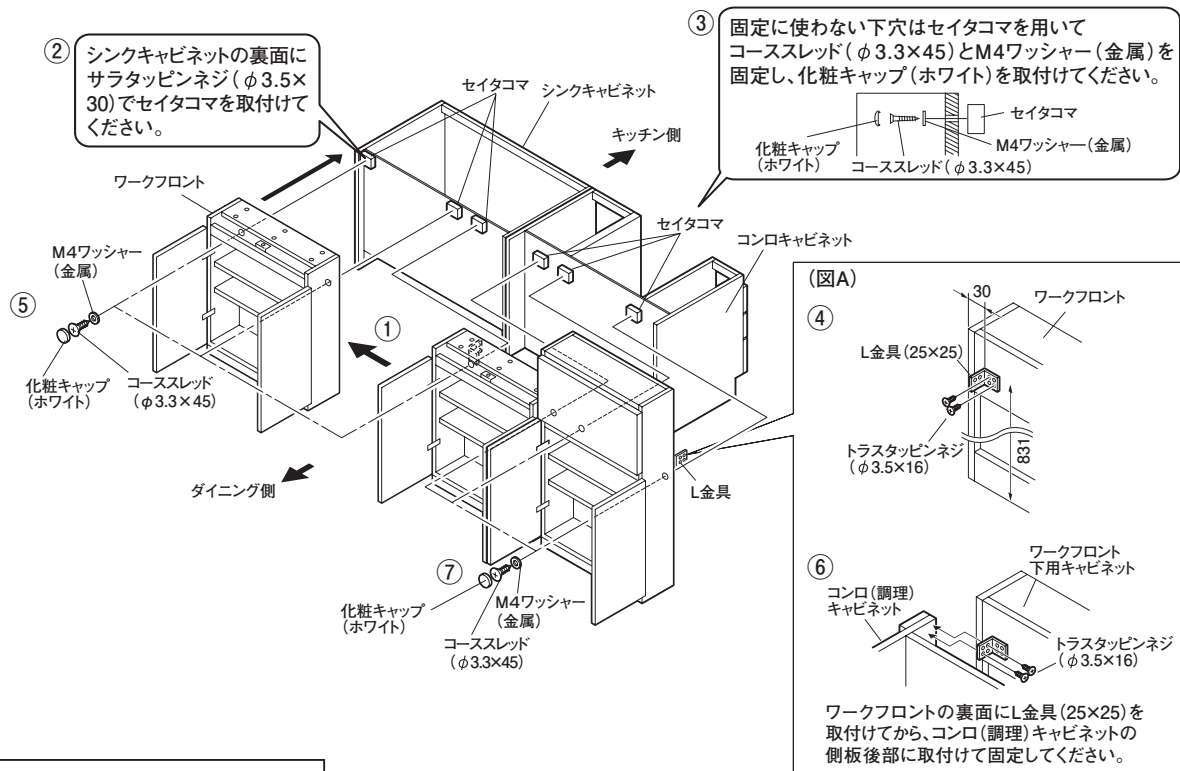
間口	レイアウト	セイトコマ取付位置 (平面図)	側面図
240 cm	標準プラン	キッチン側 シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) コンロキャビネット 530 490 60 100 60 セイトコマ (5ヶ所) ワークフロント収納用キャビネット ダイニング側	下部キャビネット セイトコマ シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) 793 (キャビネット固定位置)
	食洗機プラン (端置きレイアウト)	端置き用 食洗機キャビネット シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) コンロキャビネット 450 190 60 100 60 530 60 100 60 セイトコマ (4ヶ所) ワークフロント収納用キャビネット	下部キャビネット セイトコマ シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) 793 (キャビネット固定位置)
255 cm	標準プラン	シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) コンロキャビネット 530 640 60 100 60 セイトコマ (5ヶ所) ワークフロント収納用キャビネット	下部キャビネット キャビネット ウラサン 端置き用 食洗機キャビネット 793 (キャビネット固定位置)
	食洗機プラン (端置きレイアウト)	端置き用 食洗機キャビネット シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) コンロキャビネット 450 190 60 100 60 680 190 60 100 60 セイトコマ (4ヶ所) ワークフロント収納用キャビネット	下部キャビネット キャビネット ウラサン 端置き用 食洗機キャビネット 793 (キャビネット固定位置)
270 cm	標準プラン	シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) コンロキャビネット 680 60 100 60 680 60 セイトコマ (4ヶ所) ワークフロント収納用キャビネット	下部キャビネット キャビネット ウラサン コンロ裏キャビネット コンロキャビネット (配管スペース無しタイプ) 793 (キャビネット固定位置)
	食洗機プラン (端置きレイアウト)	端置き用 食洗機キャビネット シンクキャビネット 調理キャビネット (配管スペース無しタイプ) コンロキャビネット 450 340 60 100 60 680 340 60 セイトコマ (3ヶ所) ワークフロント収納用キャビネット	下部キャビネット キャビネット ウラサン コンロ裏キャビネット コンロキャビネット (配管スペース無しタイプ) 793 (キャビネット固定位置)

- ワークフロント収納用コンロ裏キャビネットのセイタ裏面にL金具（25×25）を取付けてください。（図A）

※ 配管スペース無しキャビネットの場合はL金具の取付けは不要です。

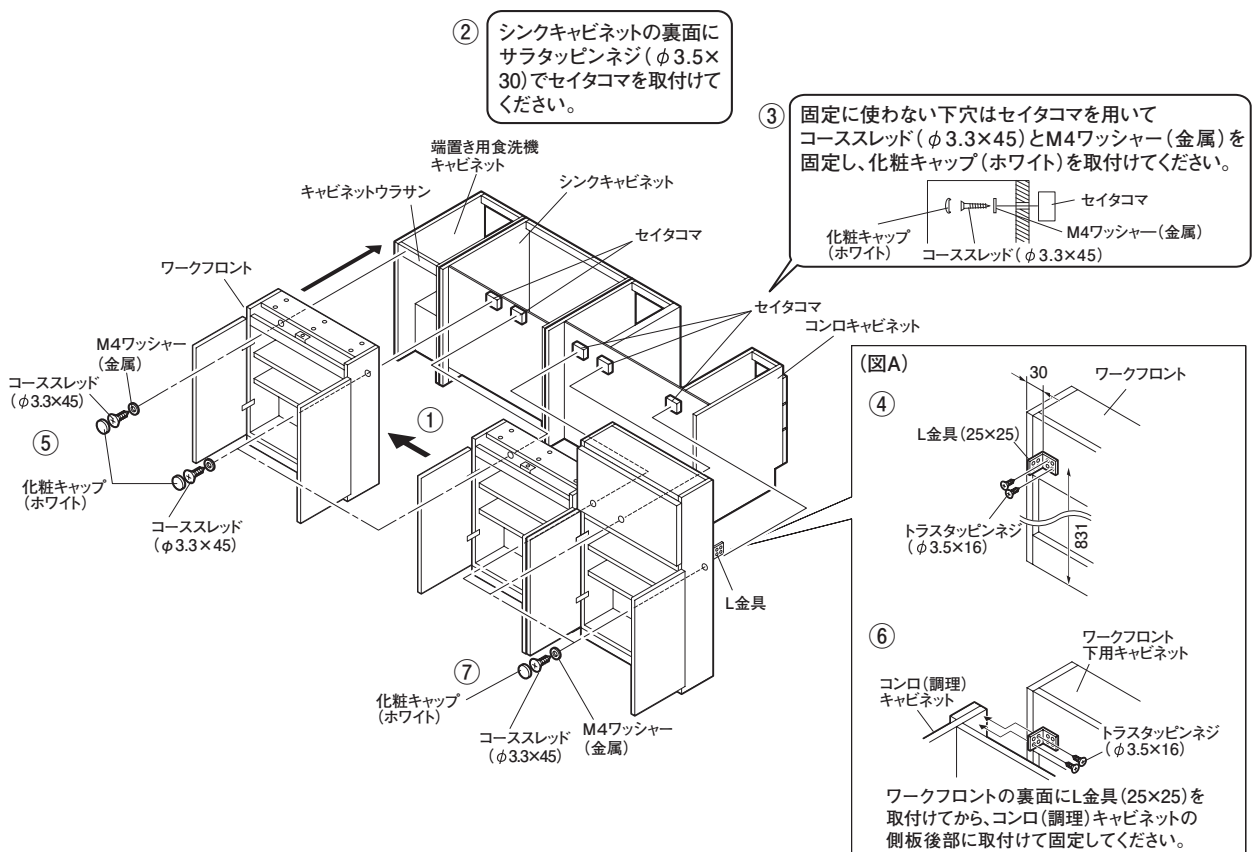
【開き扉タイプ、開き扉+オーブンプランの場合】

①～⑦の手順で取付けてください。



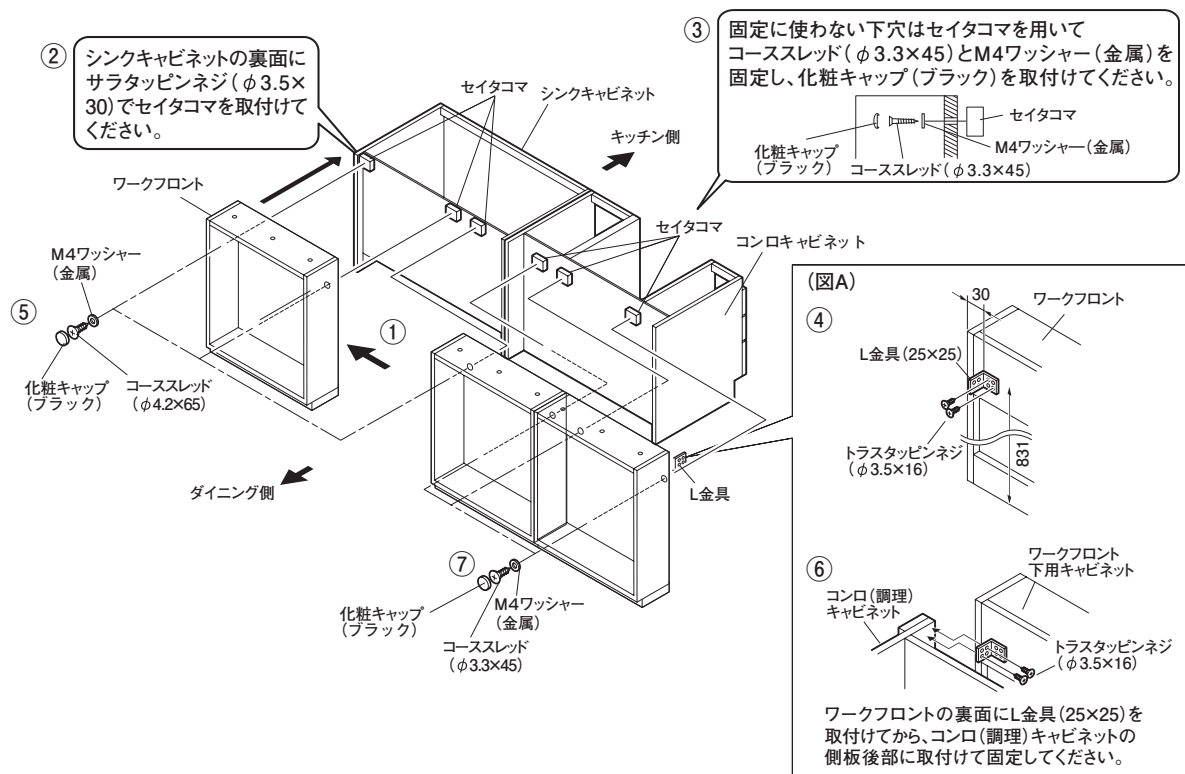
端置き用食洗機キャビネット組み込みレイアウトの場合

①～⑦の手順で取付けてください。



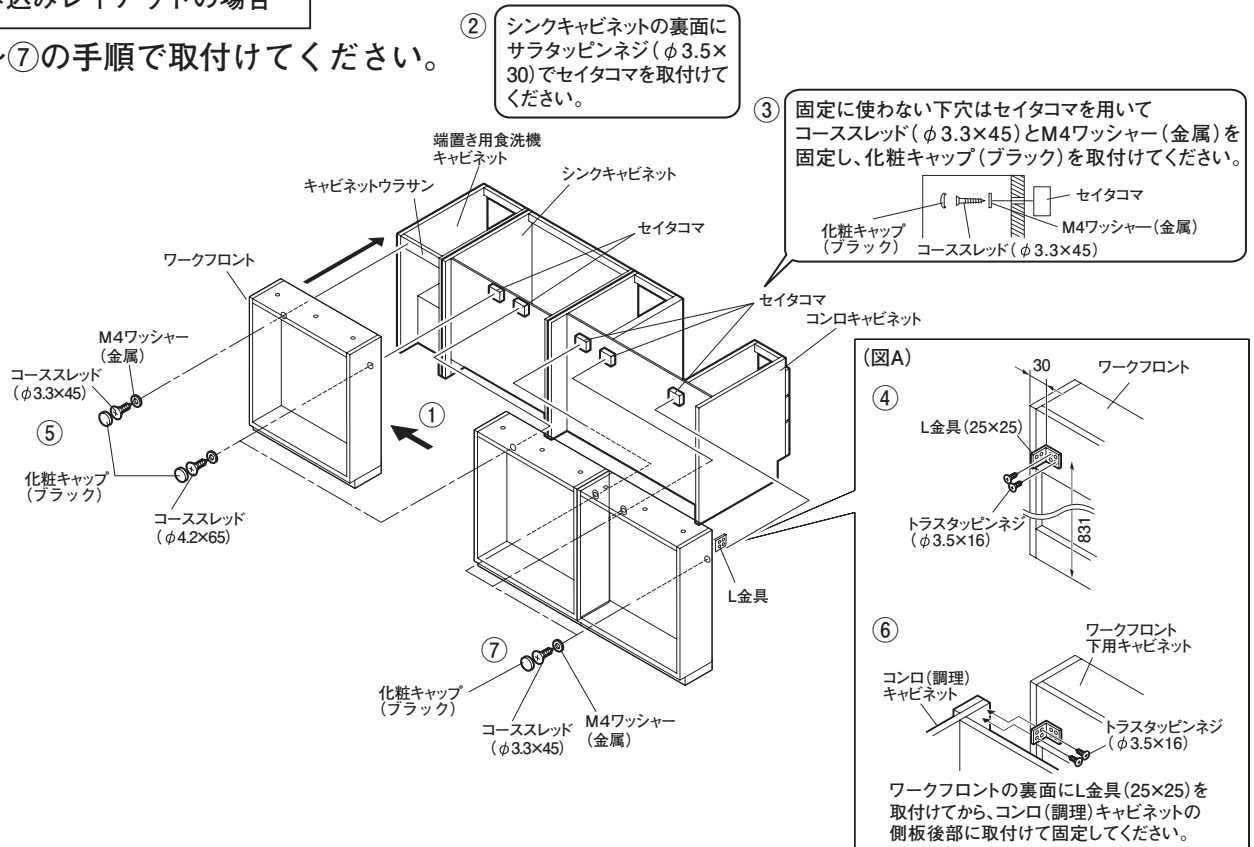
【引き戸プランの場合】

①～⑦の手順で取付けてください。



端置き用食洗機キャビネット 組み込みレイアウトの場合

①～⑦の手順で取付けてください。



⚠ 注意

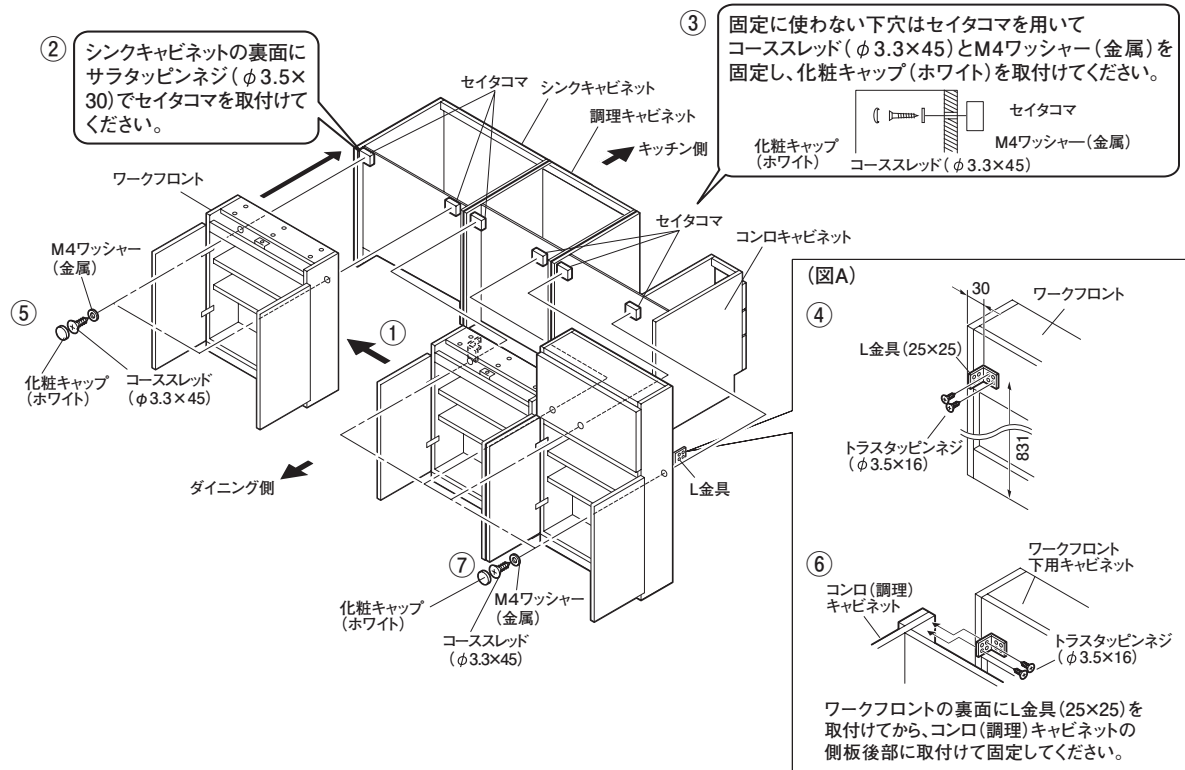
● キャビネットがねじれた状態で取付設置しないでください。



引出しや扉が閉まらなくなったり、扉・引出しの調整が出来なくなるおそれがあります。

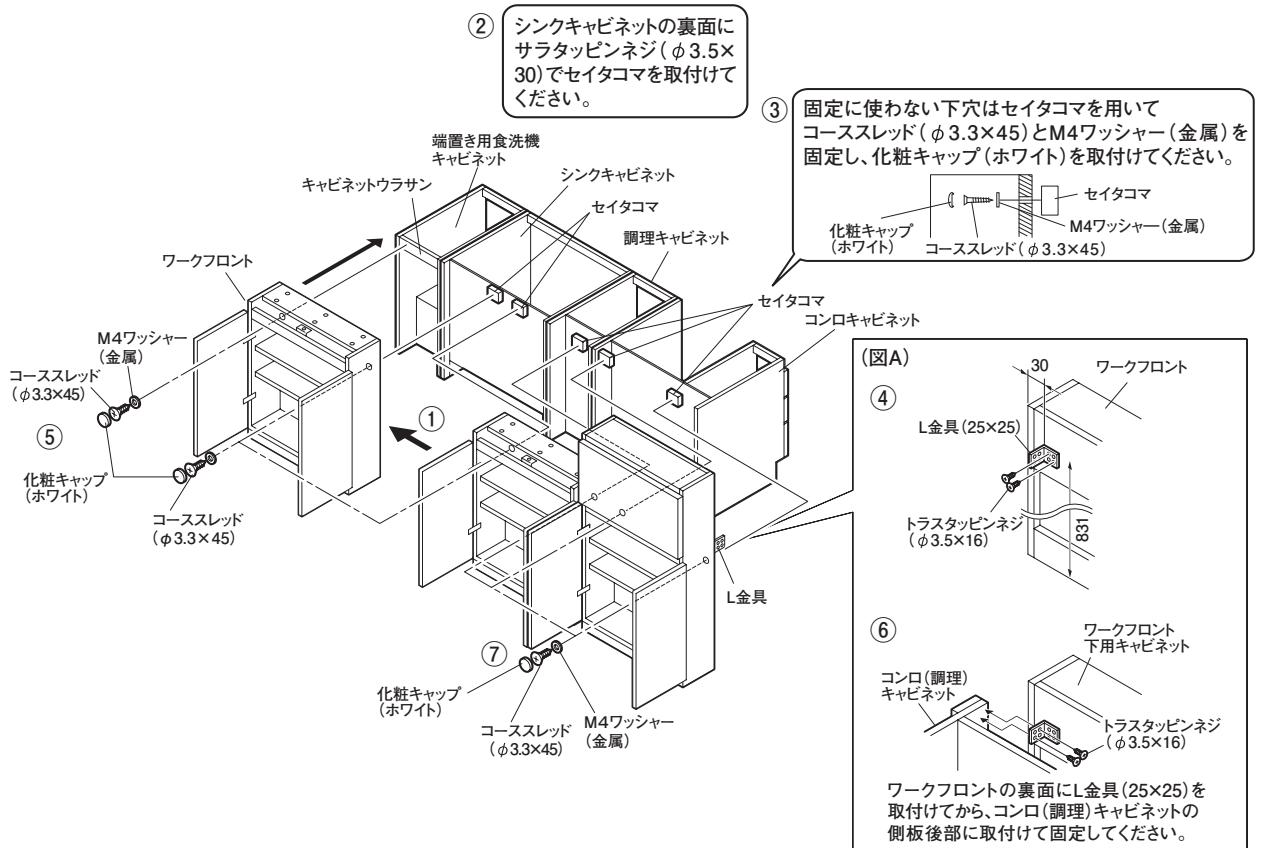
【スライドタイプ、開き扉+オープンプランの場合】
 (調理・コンロキャビネット：配管スペース付きタイプ)

①～⑦の手順で取付けてください。



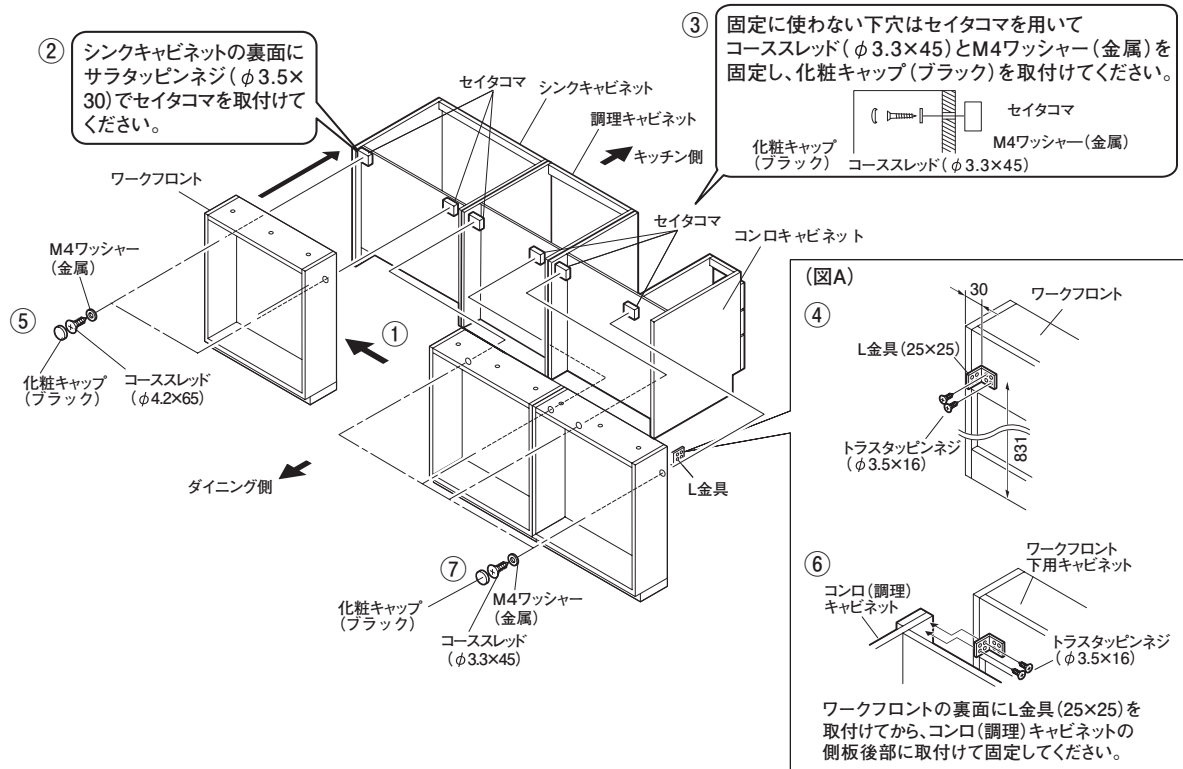
端置き用食洗機キャビネット
 組み込みレイアウトの場合

①～⑦の手順で取付けてください。



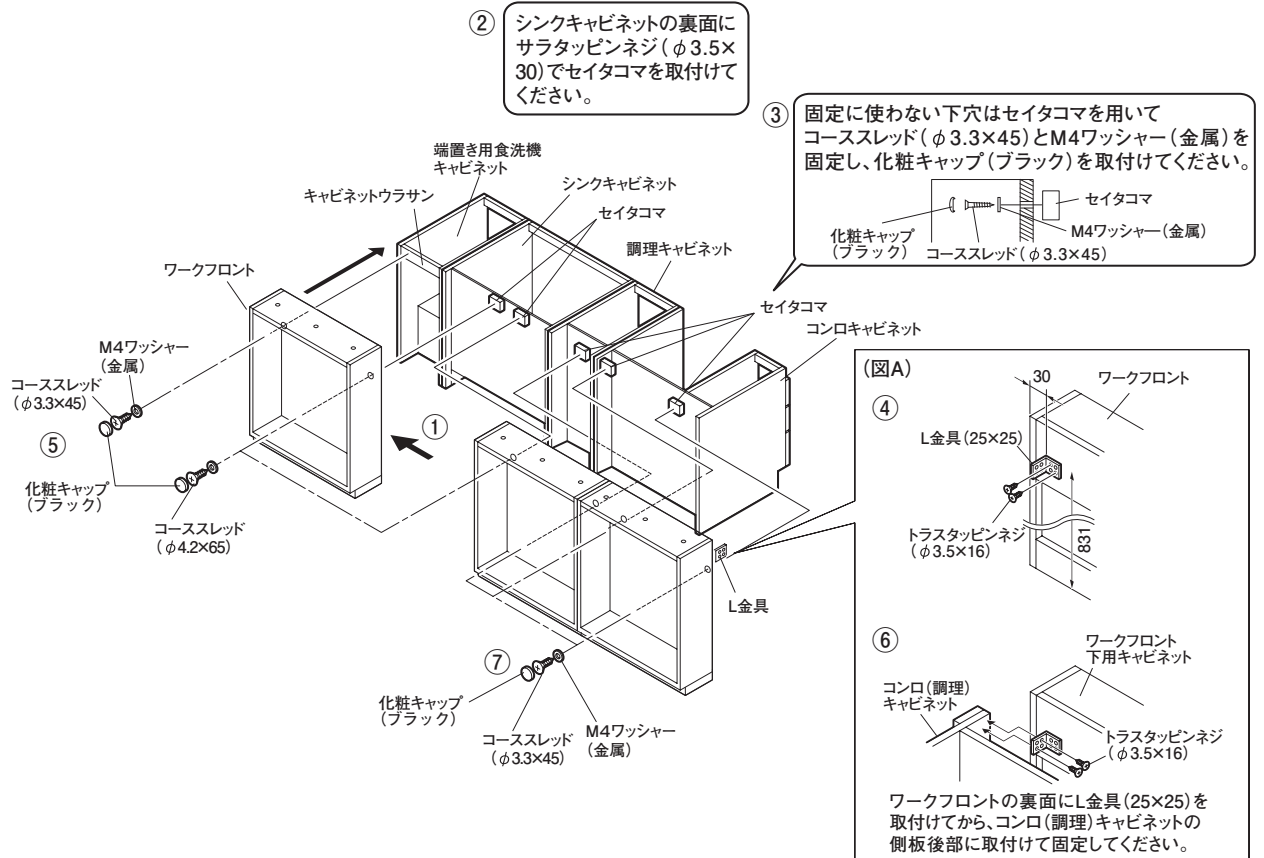
【引き戸プランの場合】

①～⑦の手順で取付けてください。



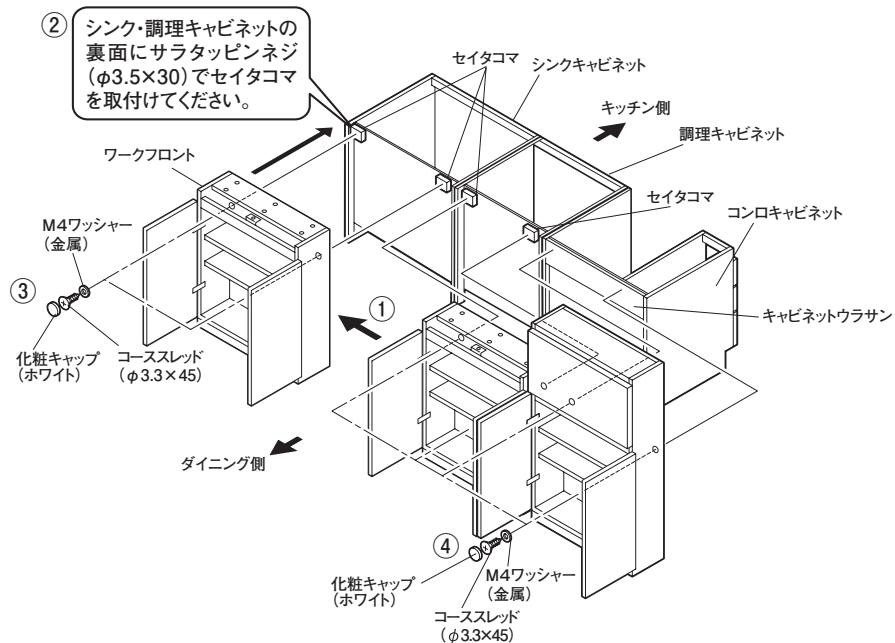
端置き用食洗機キャビネット 組み込みレイアウトの場合

①～⑦の手順で取付けてください。



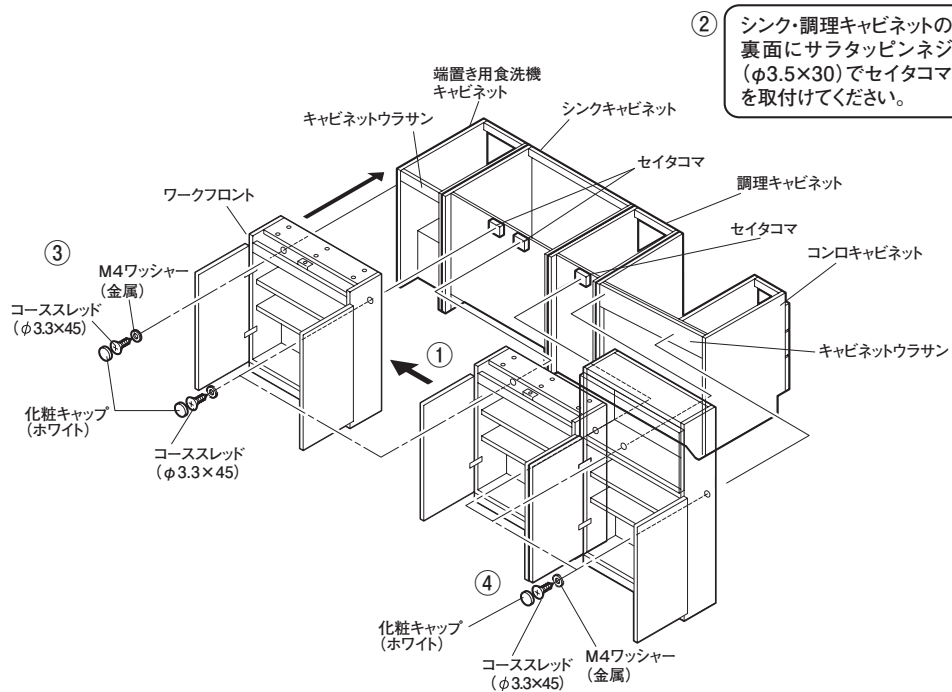
【スライドタイプ、開き扉+オープンプランの場合】
 (調理・コンロキャビネット：配管スペース無しタイプ)

①～④の手順で取付けてください。

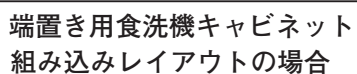


端置き用食洗機キャビネット
 組み込みレイアウトの場合

①～④の手順で取付けてください。



①～④の手順で取付けてください。



①～④の手順で取付けてください。

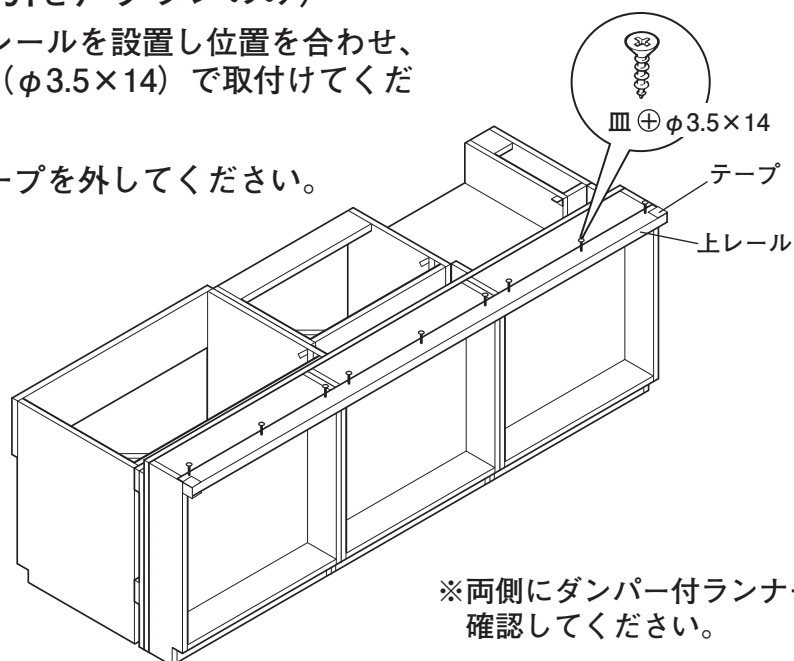


●ワークトップの取付方法は、フロアキャビネットの取付・設置説明書をご覧ください。

(4) レールの取付 (引き戸プランのみ)

- ① 下部ユニットに上レールを設置し位置を合わせ、サラタッピンネジ (φ3.5×14) で取付けてください。

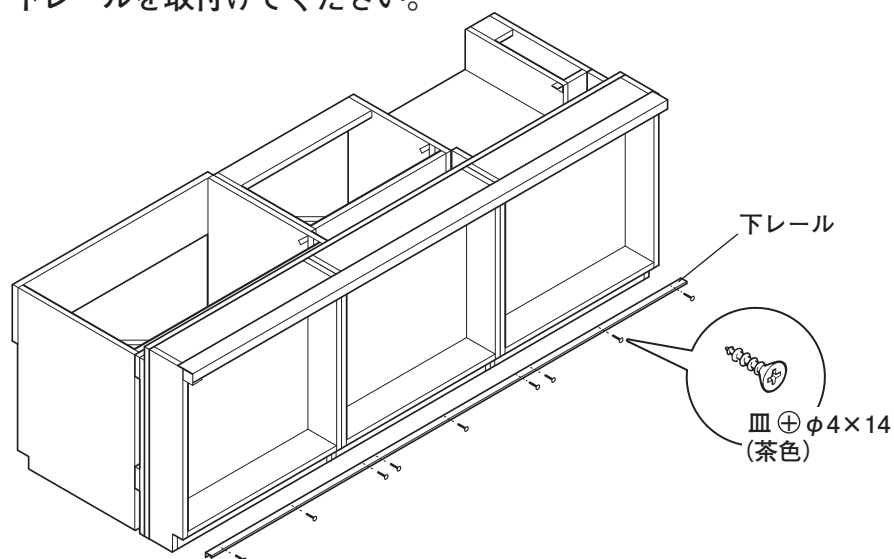
- ② 上レール端部のテープを外してください。



※両側にダンパー付ランナーがきているか確認してください。

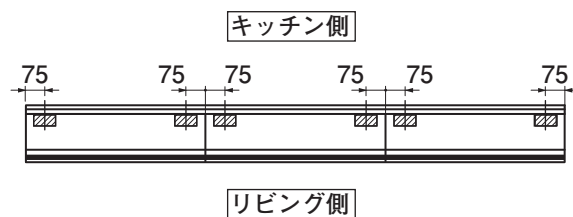
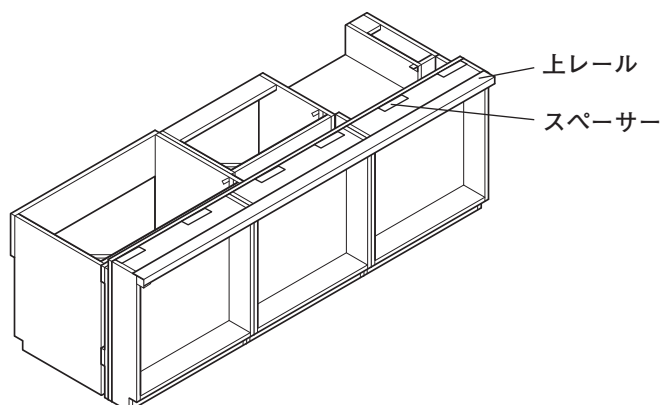


- ③ 下部ユニットのけこみ部分に、サラタッピンネジ (φ4×14 茶色) で、下レールを取付けてください。



(5) スペーサーの取付 (引き戸プランのみ)

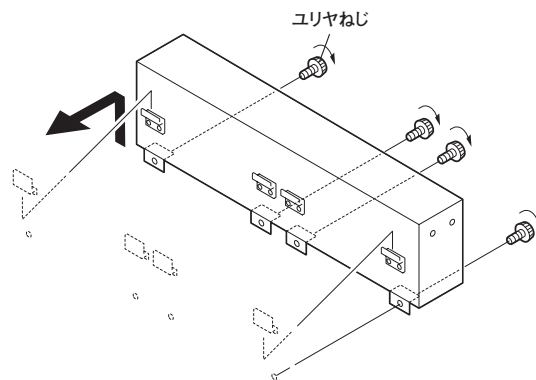
- ① 下部ユニットの上面にスペーサーを貼ってください。



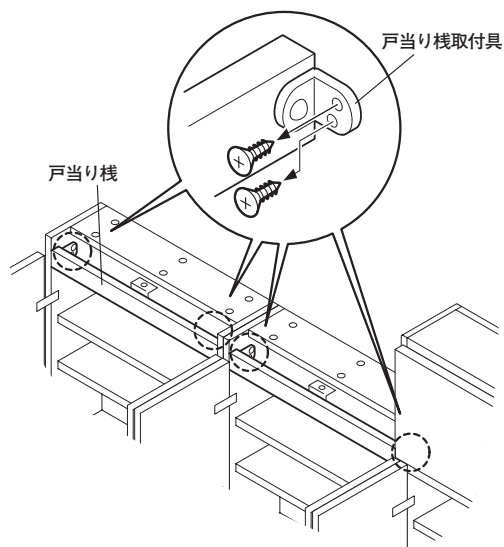
(6) 上部ステンレスキャビネットの取付 (開き扉プラン、開き扉+オーブンプランの場合)

●下部キャビネットへの取付・設置

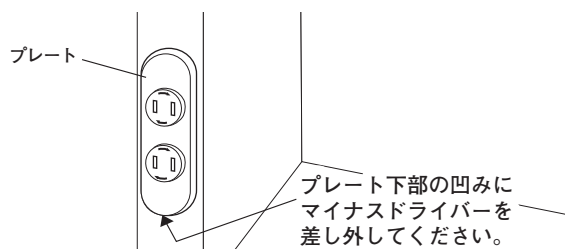
- ① ユリヤねじ (4ヶ所) を取外し、扉を上側へ持ち上げてF I X扉を取り外してください。



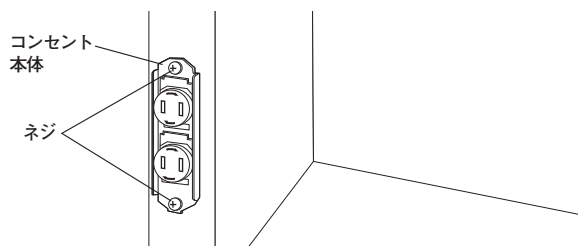
- ② 下部キャビネット内の戸当り桟取付具のねじを外し、戸当り桟を取り外してください。



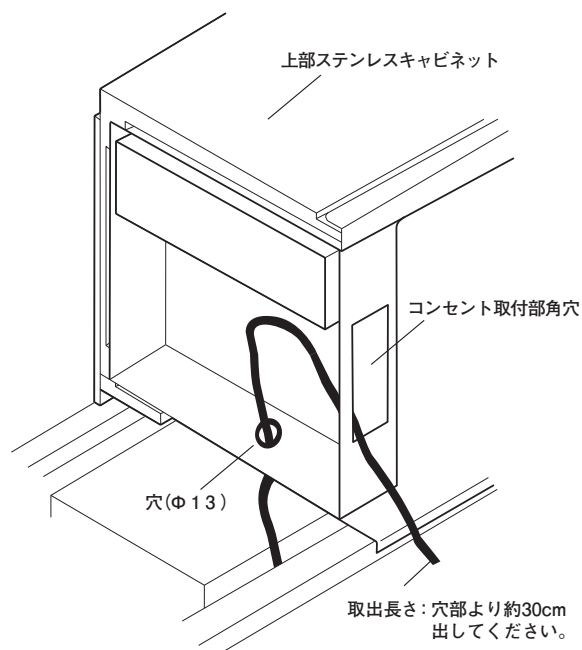
- ③ 上部ステンレスキャビネットコンセント部のプレートを取り外してください。



- ④ ねじ2本を取り外し、コンセント本体を外します。



- ⑤ キッチン側コンセント用Fケーブルは上部ステンレスキャビネット下部の穴 (Φ13) を通し、コンセント取付部角穴から引出してください。



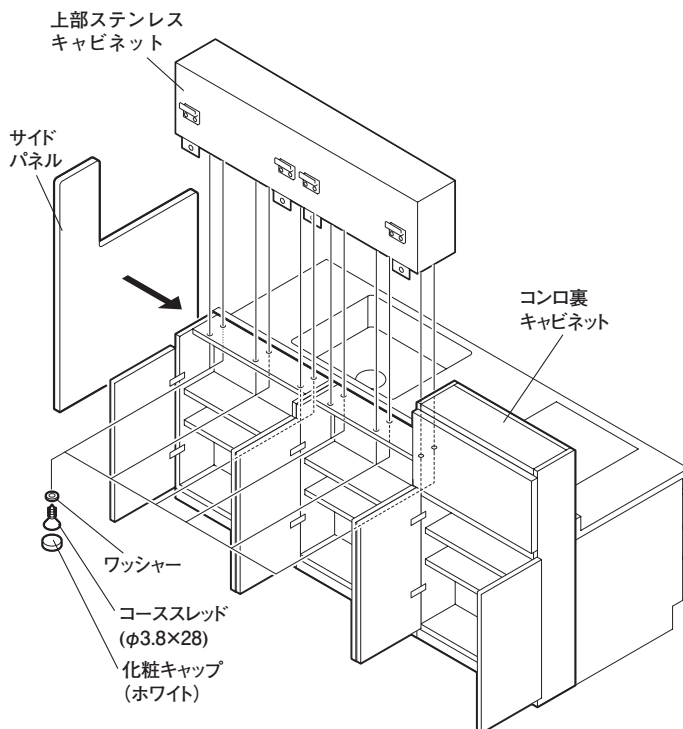
⚠ 注 意

- ステンレスキャビネットを取り扱うときは必ず保護手袋をする。

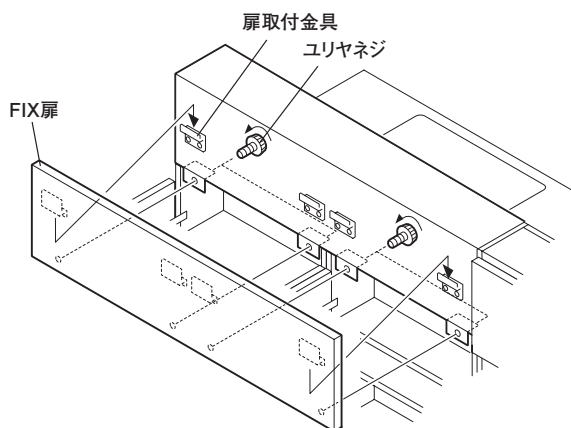
切断面にさわるとけがをするおそれがあります。



- ⑥ 上部ステンレスキャビネットを下部キャビネットの上に設置し、コーススレッド（Φ 3.8 × 28）とM4 ワッシャーで固定してください。固定後、化粧キャップ（ホワイト）を取り付けてください。

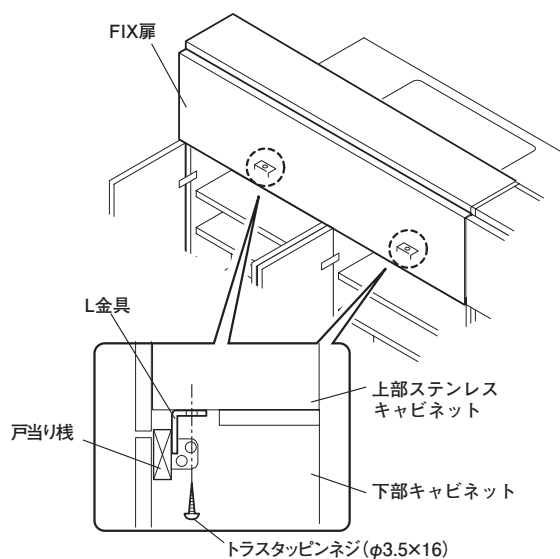


- ⑦ ①で外した FIX 扉裏面の金具を、上部ステンレスキャビネットに取り付けてある金具に引っ掛け、ユリヤねじを取り付けてください。



- ⑧ ②で予め取り外した戸当り棧を下部キャビネットに取り付けてください

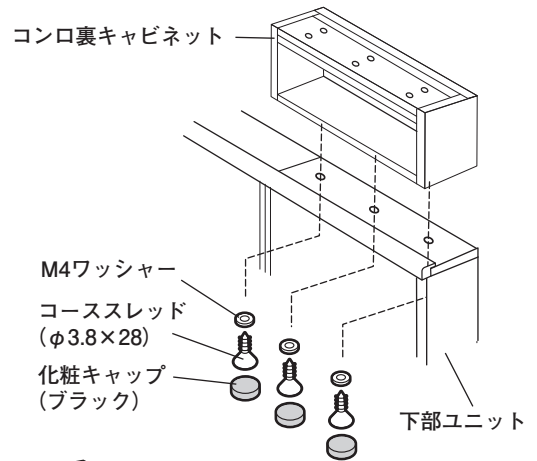
- ⑨ 下部キャビネットの戸当り棧裏中央に取付けてあるL金具の下穴を使って、トラスタッピンネジ（Φ 3.5 × 16）で、上部ユニット底面に固定してください。



(7) 上部ステンレスキャビネット、コンロ裏キャビネットの取付 (引き戸プランの場合)

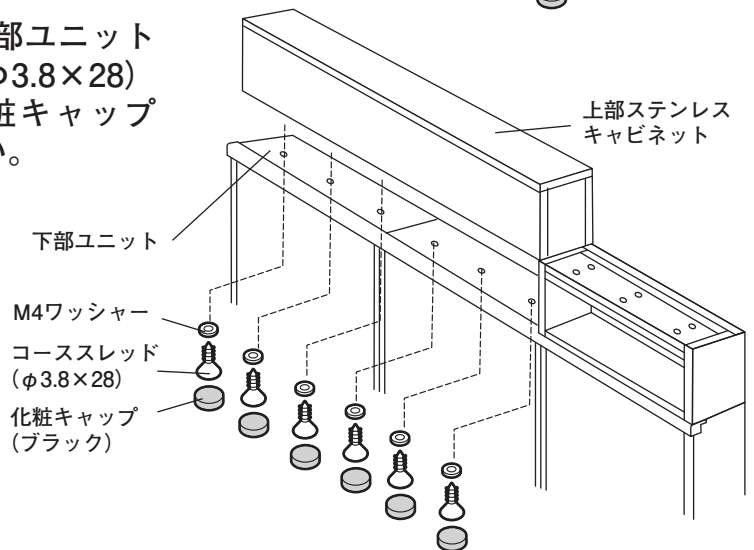
● コンロ裏キャビネットの設置、取付

- ① コンロ裏キャビネットを下部ユニットの上に設置し、コーススレッド (Φ3.8×28) と M4 ワッシャーで固定後、化粧キャップ (ブラック) を取り付けてください。



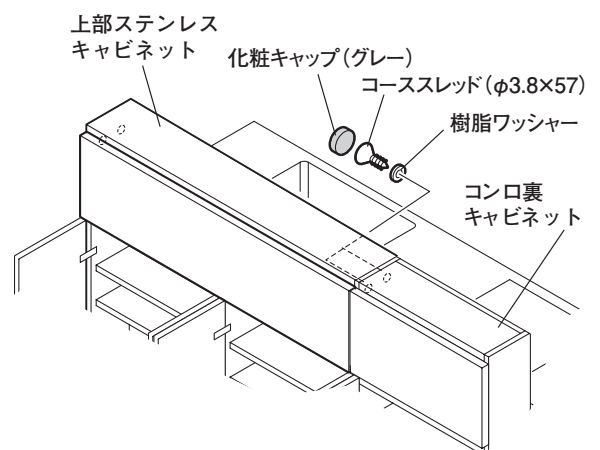
● 上部ステンレスキャビネットの設置、取付

- ① 上部ステンレスキャビネットを下部ユニットの上に設置し、コーススレッド (Φ3.8×28) と M4 ワッシャーで固定後、化粧キャップ (ブラック) を取り付けてください。



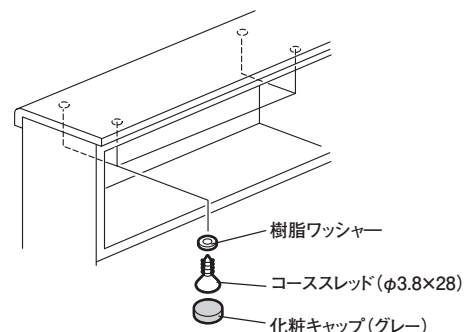
(8) 上部ステンレスキャビネットとコンロ裏キャビネットの連結

- ① 上部ステンレスキャビネット内側の保護フィルムをはがしてください。
- ② コーススレッド (Φ3.8×57) と樹脂ワッシャーにて上部ステンレスキャビネット内側より固定し、化粧キャップ (グレー) を取り付けてください。

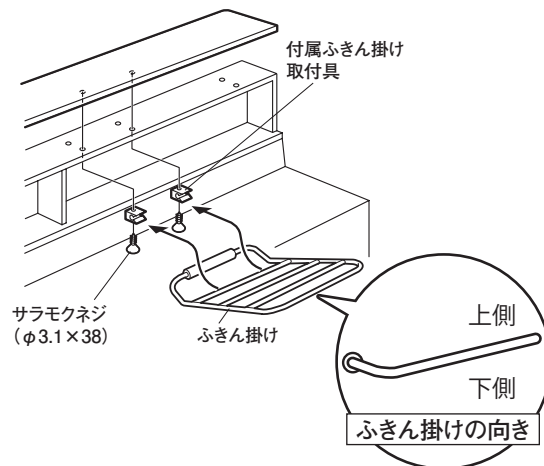


(9) カウンターの取付

- ① 付属のふきん掛け、オプションのまな板置き
の取付け位置を水栓に干渉しない位置で決めてください。
- ② ふきん掛け、まな板置きの固定に使用しない
天板の下穴を使って、コーススレッド (Φ
3.8×28) と樹脂ワッシャーでカウンターと固
定してください。
固定後、化粧キャップ (グレー) を取り付け
てください。
- ③ コンロ裏キャビネット内側よりコーススレ
ッド (Φ3.8×28) とM4ワッシャーで固定し、
化粧キャップ (ホワイトまたはブラック) で
取り付けてください。



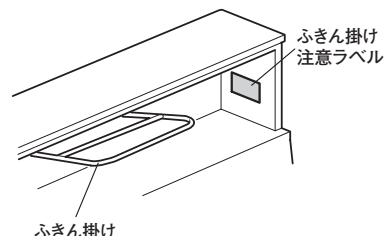
- ④ ①で決めた取付け位置に上部ステンレスキャビネットに付属のふきん掛け取付具を天板の下穴の内手前側2ヶ所を使ってサラモクネジ（Φ3.1×38）でカウンターに固定し、ふきん掛けを取り付けてください。取付用穴は左右にあります。水栓にあたらな側に取り付けてください。ふきん掛けを取付しない側の穴は①の要領でカウンター取付に使用します。



- ⑤ ステンレス部分の保護フィルムを剥がし、付属のふきん掛け注意ラベル（下記）をシンク側側板に貼り付けてください。

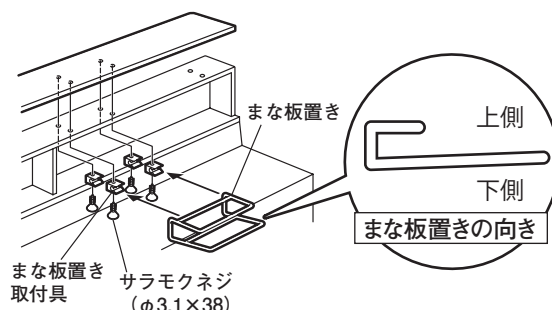
注意	変形・破損のおそれあり。 ●ふきん掛けに3kgf以上の力を加えない。 ●ふきん掛け以外の用途に使用しない。
-----------	---

L34Z0113KG



まな板置き（別売り）を取り付ける場合

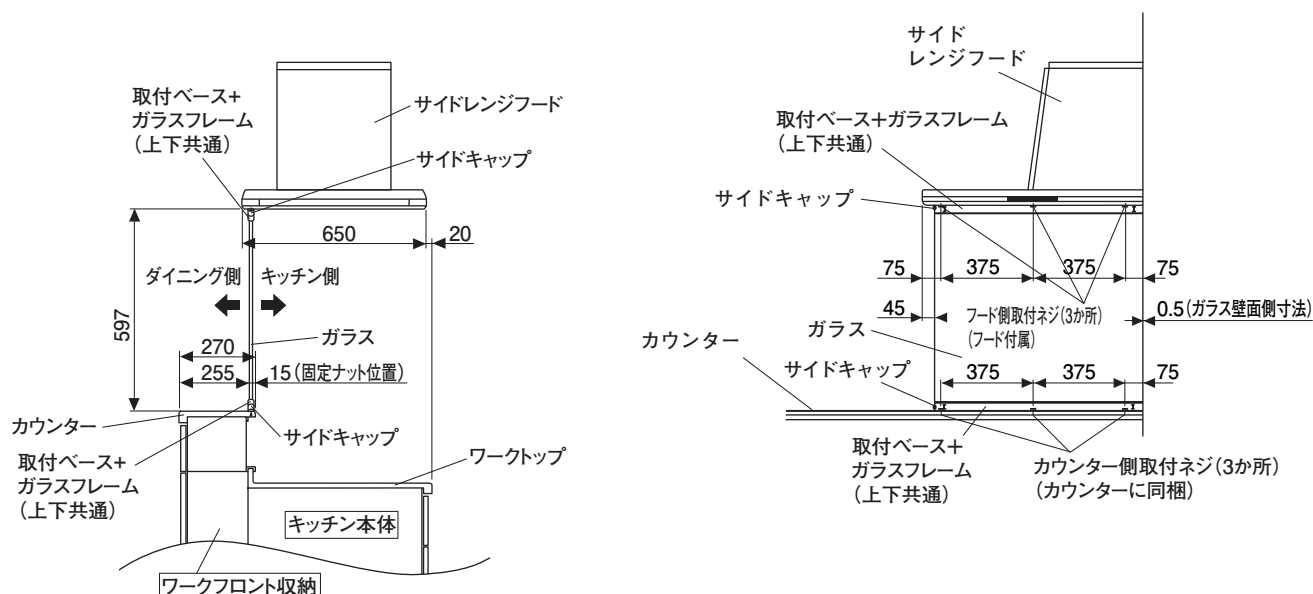
- ⑥ 付属のまな板置き取付具を天板の下穴のうち手前側2ヶ所、うしろ2ヶ所を使ってサラモクネジ（Φ3.1×38）でカウンターに固定し、まな板置きを取り付けてください。



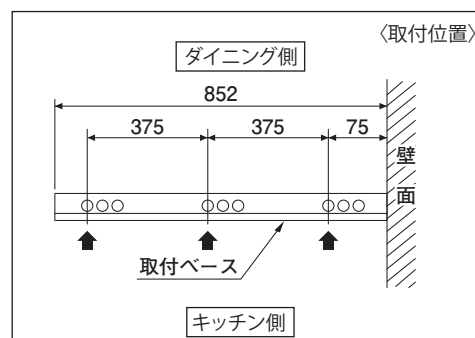
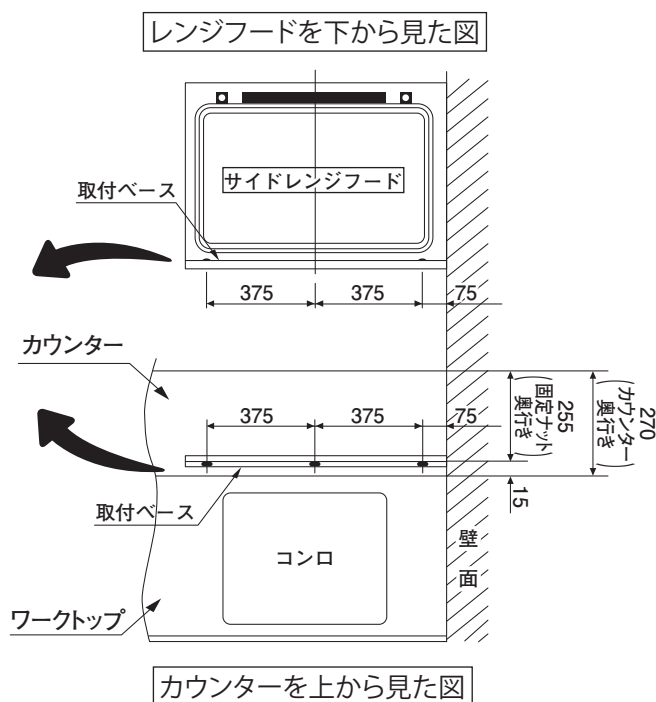
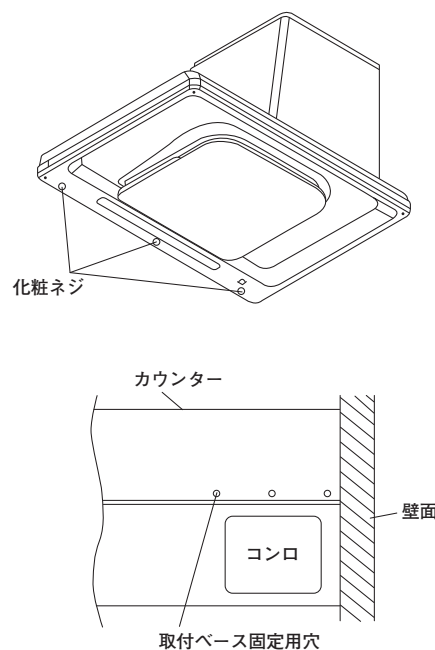
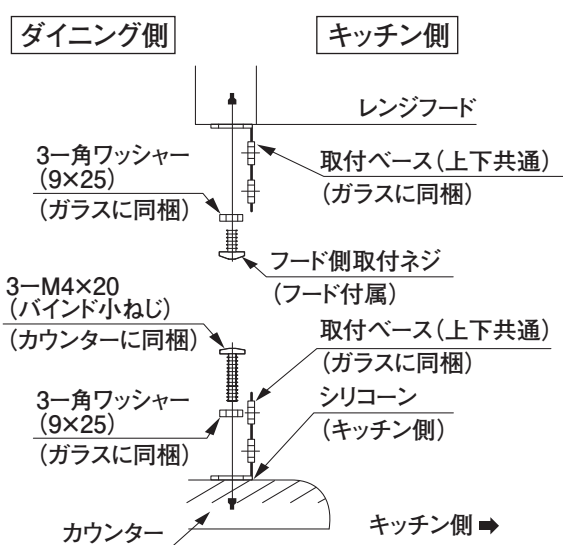
(10) ガラスパーティションの取付

⚠ 注意

- レンジフード・ワークトップ・キャビネットは、取付・設置図および、各取付・設置説明書に従い、正しい位置に取り付けてください。



- ① ガラスパーティションの「取付ベース」を、レンジフードとカウンターに取付けます。ガラスパーティション同梱の角ワッシャー（9×25）を必ず間に入れて、下図の通り固定してください。カウンターにはあらかじめ取付ベース固定用の穴が開いています。レンジフードの化粧ネジ3ヶ所を外して取付ベースを固定します。

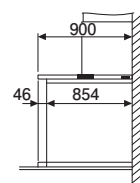


※本図は、カウンター取付位置を示す。
(サイドレンジフード側は、上下勝手違いにて取付ける。)

取付ベースは壁側に寄せて固定してください。

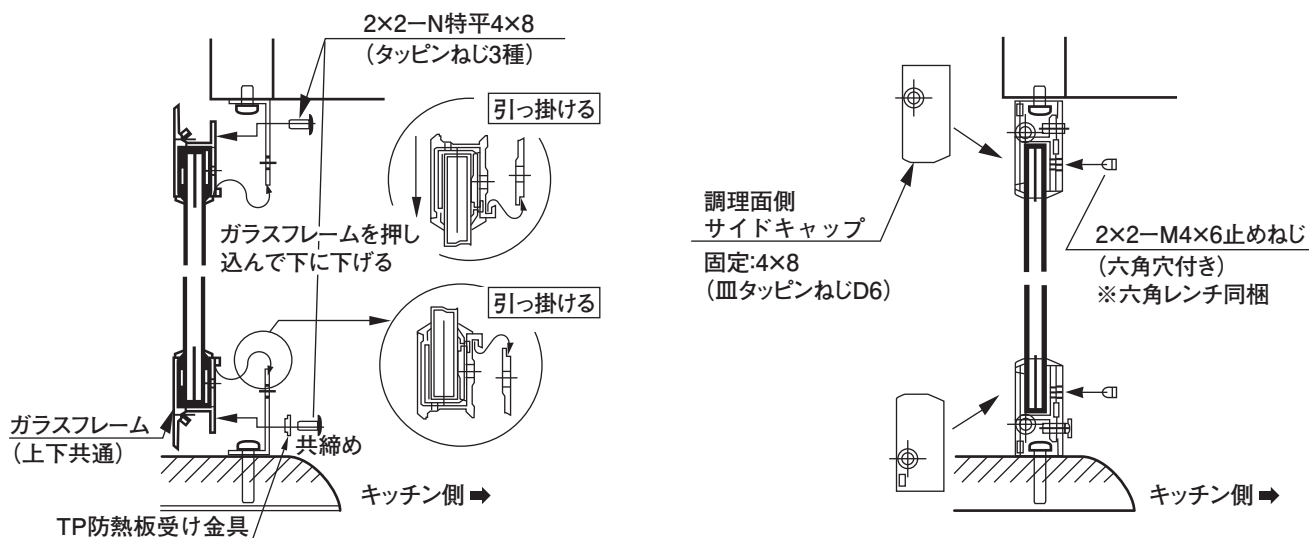
⚠ 注 意

- ガラスパーティションは壁側に寄せて設置してください。



● 油はねガード（ガラスパーティション付属）をご使用の場合

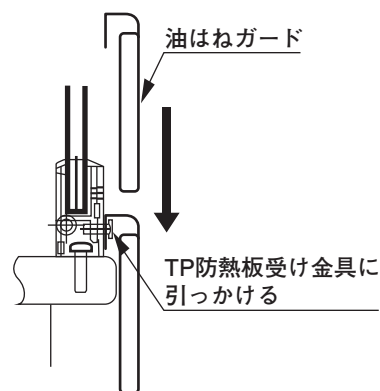
① ガラスパーティション本体を下図の通り固定してください。



② コンロ裏キャビネットの背板へキッチンパネルを取付けてください。

※ キッチンパネルの取付方法は（12）キッチンパネルの取付をご覧ください。

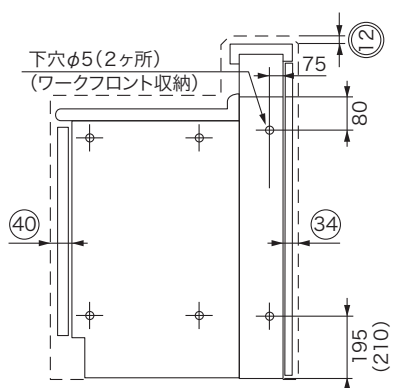
③ 下側のガラスフレームに取付けたTP防熱板受け金具に油はねガードを引っかけて取付けてください。



(11) エンドパネルの取付

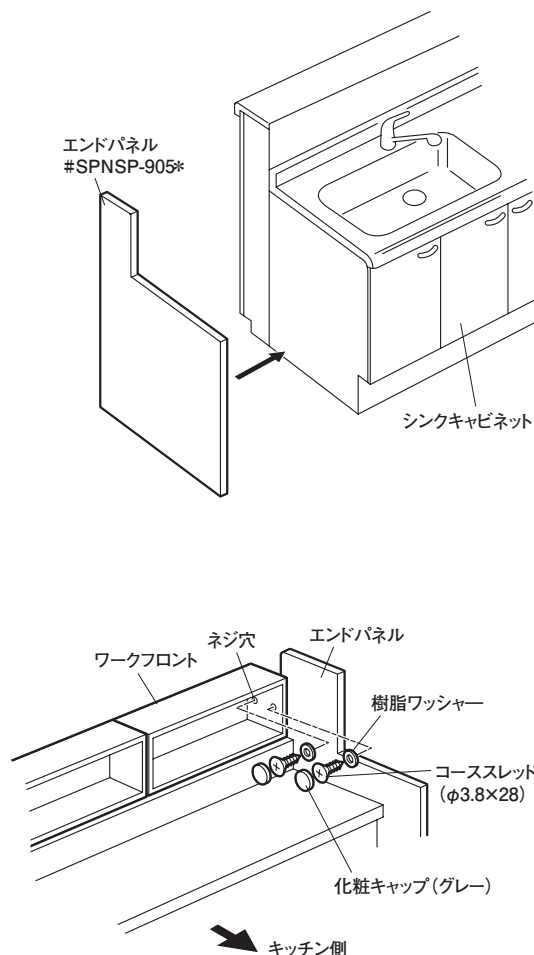
● シンク側エンドパネルの取付け

① エンドパネル#SPNSP-905*（別売品）を側面に取付けてください。
(エンドパネルの取付け方法は、エンドパネル取付・設置説明書をご覧ください。)



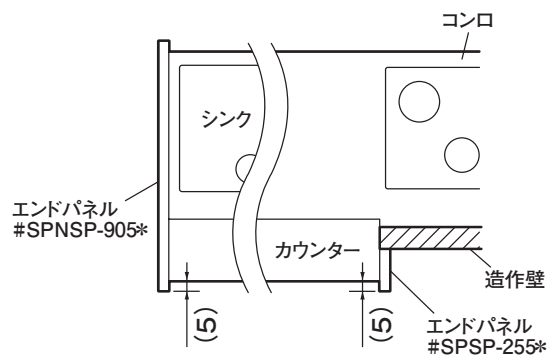
※ () 寸法は引き戸プランの場合

② 上部ステンレスキャビネットとの固定はキッチン側収納スペースから側板のネジ穴を使って、コーススレッド（Φ3.8×28）と樹脂ワッシャーでエンドパネルを固定し、化粧キャップ（グレー）を取付けてください。



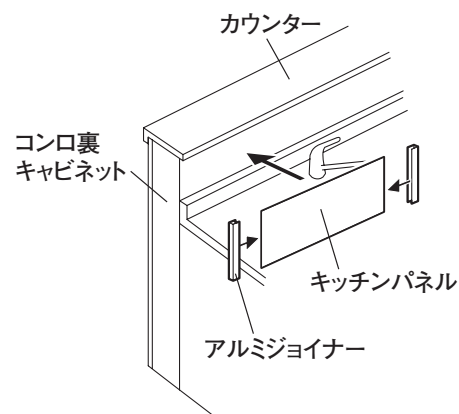
● エンドパネルの取り付け（コンロ裏造作壁の場合）

- ① コンロ裏が造作壁の場合はエンドパネル #SPSP-255*（別売品）を側面に取付けてください。（エンドパネルの取付け方法は、エンドパネル取付・設置説明書をご覧ください。）
※カウンターからの出代がエンドパネル #SPNSP-905*に合うようにカットしてください。



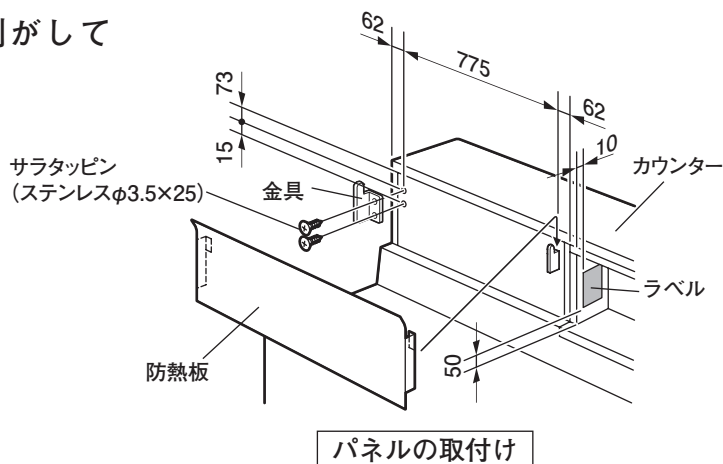
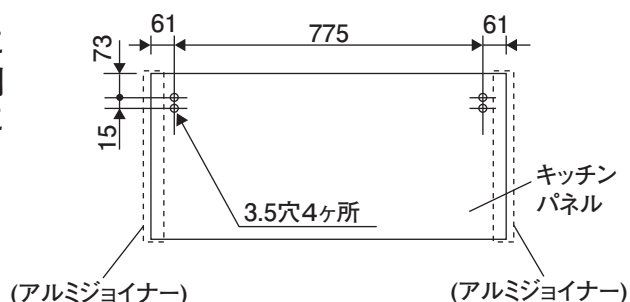
(12) キッチンパネルの取付

- ① ワークトップのバックガード上端からカウンター下端の高さに併せて、キッチンパネル KGU-901N*（別売品）と付属のアルミジョイナーをカットしてください。
- ② コンロ裏キャビネットの背板へキッチンパネルとアルミジョイナーを取り付けてください。（キッチンパネルの取付方法は、キッチンパネル取付・設置説明書をご覧ください。）



(13) 防熱板の取付

- ① コンロ裏キャビネットのキッチンパネルに下穴4ヶ所（右図）参照をあげ、防熱板（別売品）に付属の金具を取付け、金具のツメに防熱板を掛けます。
- ② ステンレス部分の保護フィルムを剥がしてください。



(14) コンセント付キャビネットの配線工事

警告

- 配線時にケーブルを挟み込まない。
- コンセント着脱時に破損させない。



火災の原因になります。

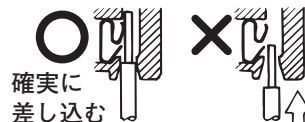
- 配線工事は関連する法令、規定に従って必ず「有資格者」が行う。
- 電源は必ず定格15A以上のものを単独で使用する。



接続や固定が不完全な場合や、定格以下のものを使用すると発煙や火災の原因になります。

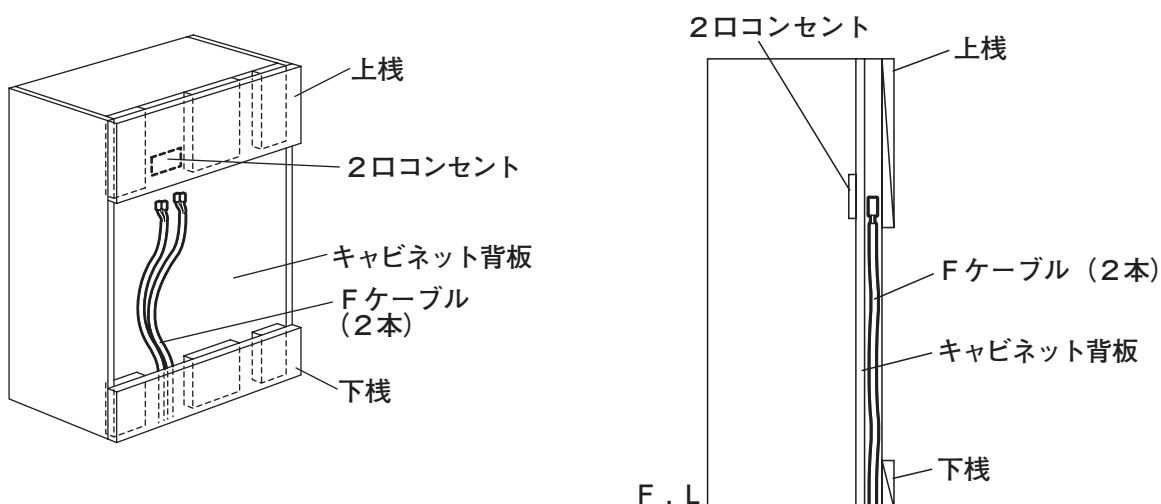
- 結線する場合は、電源線を奥まで差し込む。

差し込みが不十分だと、発火するおそれがあり焼損や火災の原因になります。



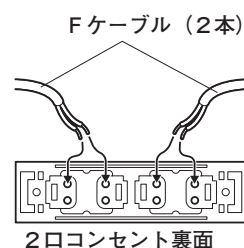
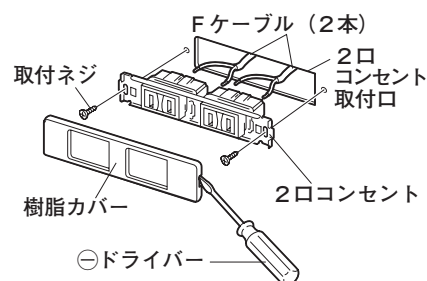
【リビング側コンセント】(開き扉+オープン棚プランの場合)

- ① 床面より立ち上げた2本のFケーブルをキャビネット背板と下棧の間に通してください。さらに、2本のFケーブルをキャビネット背板と上棧の間を通し、2口コンセント部まで垂直に立ち上げてください。



- ② キャビネットの背板に付いている2口コンセントの樹脂カバーを左右の溝にマイナスドライバーを差し込み手前に倒して外します。
- ③ 取付枠左右の取付ネジを外し、2口コンセントを背板から取り外してください。
- ④ 2口コンセント取付口よりFケーブル(2本)をキャビネット内に引き込み、2口コンセントに接続してください。
 - ・ Fケーブルは芯線がΦ1.6のものをお使いください。
 - ・ Fケーブルの接続コードの被覆の剥く長さを、2口コンセントに付いているストリップゲージに合わせ(13mm)、被覆を剥いてください。
 - ・ Fケーブル(2本)の芯線を2口コンセントに確実に差し込みます。
- ⑤ 配線工事完了後、2口コンセントを上記で取り外したネジを使ってキャビネットの背板に固定し、樹脂カバーを取付けてください。

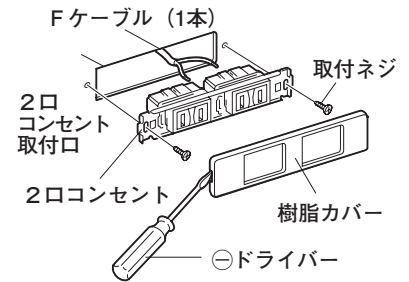
事後工事



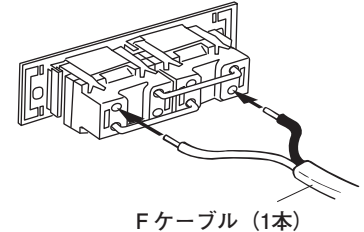
【リビング側コンセント】(引き戸プランの場合)

- ① キャビネットのけこみ板に付いている2口コンセントの樹脂カバーを左右の溝にマイナスドライバーを差し込み手前に倒して外します。
- ② 取付枠左右の取付ネジを外し、2口コンセントをけこみ板から取り外してください。
- ③ 2口コンセント取付口よりFケーブル（1本）をキャビネットの外に引き出し、2口コンセントに接続してください。
 - ・ Fケーブルは芯線がΦ1.6のものをお使いください。
 - ・ Fケーブルの接続コードの被覆の剥く長さを、2口コンセントのスリッパゲージに合わせ（13mm）、被覆を剥いてください。
 - ・ Fケーブル」（1本）の芯線を2口コンセントに確実に差し込みます。
- ④ 配線工事完了後、2口コンセントを上記で取り外したネジを使ってキャビネットのけこみ板に固定し、樹脂カバーを取付けてください。

事後工事

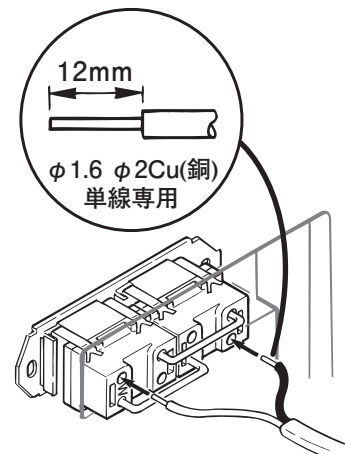


2口コンセント裏面



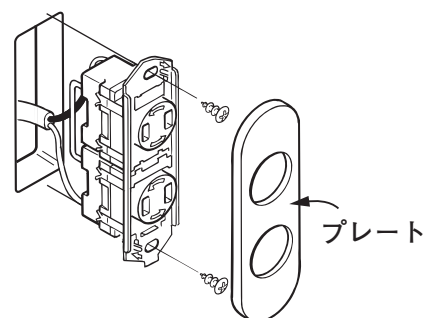
【キッチン側コンセント】(引き戸プランの場合)

- ① Fケーブルの芯線（Φ1.6）の被覆を12mm剥いてください。



- ② コンセント本体の背面に電源線を差し込んでください。

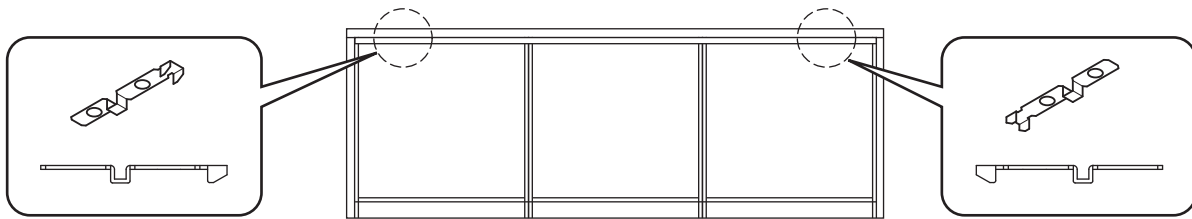
- ① 背面のコードはゆっくりキャビネット内に押し込み、コンセント本体をねじ2本で上部ステンレスキャビネットに固定してください。



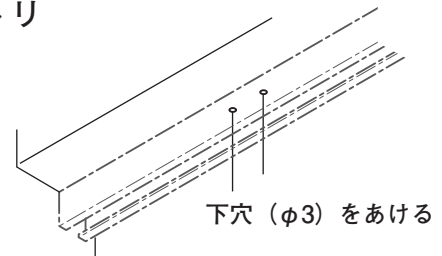
- ④ プレートを取り付けてください。

(15) トリガーの取付 (引き戸プランのみ)

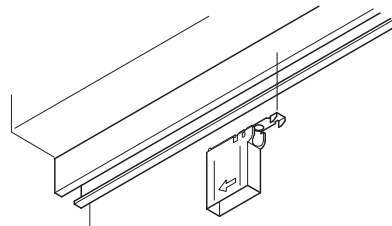
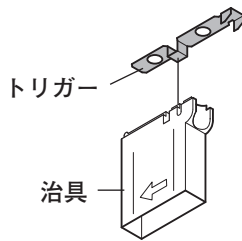
- 以下の要領で、上レールにトリガーを取付けてください。
トリガーの取付け方向に注意して取付けてください。



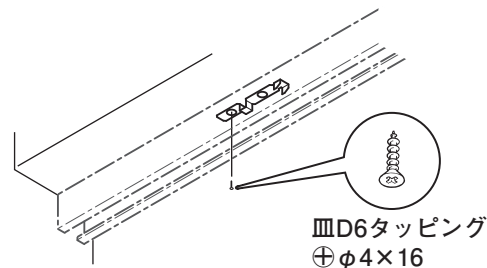
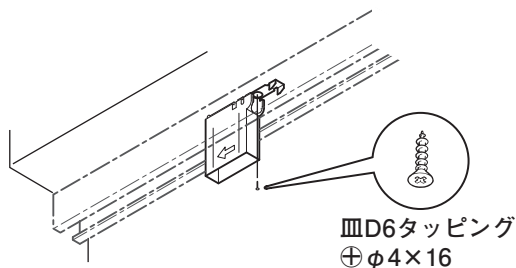
- ① 上レールの穴に合わせて、上部ユニットの底面にトリガー取付け用の下穴 (φ3) をあけてください。



- ② トリガーを治具にセット後、治具を上レールにはめ込み下穴に合わせてください。



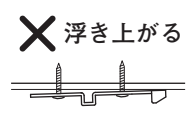
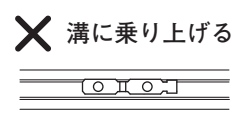
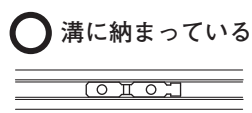
- ③ トリガーを皿D6タッピンネジ (φ4×16) で固定後、治具を取外し残りの穴に、皿D6タッピンネジ (φ4×16) で固定してください。



お 願 い

- トリガーは取付ねじで必ず固定してください。
固定しないと、トリガー外れてダンパーが作動しなくなります。
- 電動ドライバーを使用する際は、ねじ頭をつぶさないように注意してください。

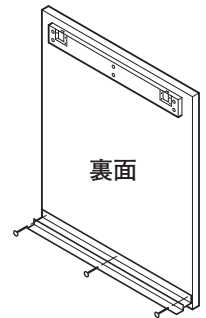
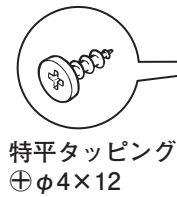
- 上レールに確実に固定してください。
固定が不十分だと、右記のようになり、ダンパーの動作不良の原因になります。



(16) 引き戸扉の取付 (引き戸プランのみ)

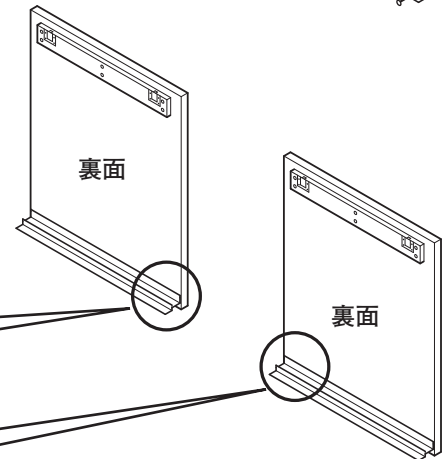
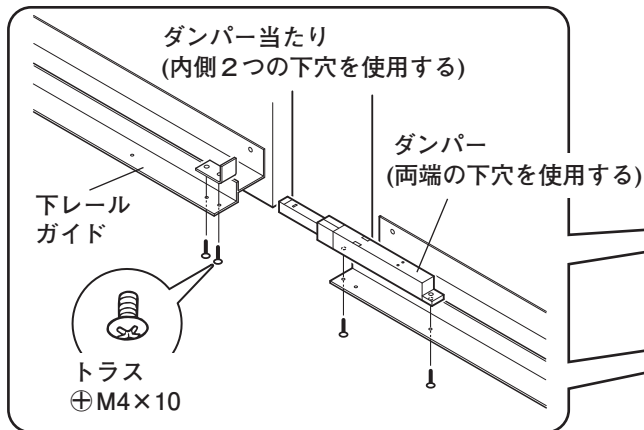
① 下レールガイドの取付

- 扉裏面に特平タッピングねじ (Φ4×12) で下ガイドレールを取付けてください。



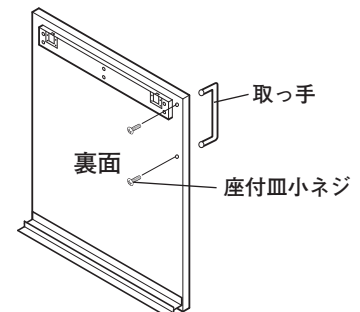
② 扉間ダンパー・ダンパー当たりの取付

- 下レールガイドの上に扉間ダンパー、ダンパー当たりを設置し、下側からトラス小ネジ (M4×10) で固定してください。



③ 取っ手の取付

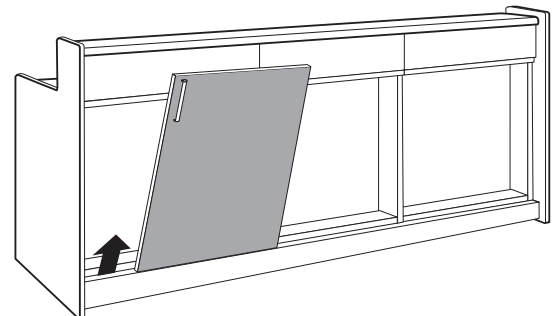
- 座付皿小ネジで取っ手を取付けてください。



④ 扉の吊り込み

- ※ 扉を落とさないように注意してください。
裏面に取付けた下レールガイドやダンパーが破損する恐れがあります

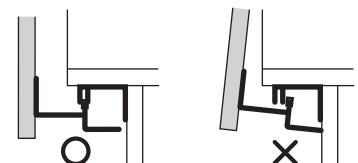
- 扉裏面のレールガイドを下キャビネットのけこみ板に取付けた下レールの差し込み口に入れてください。



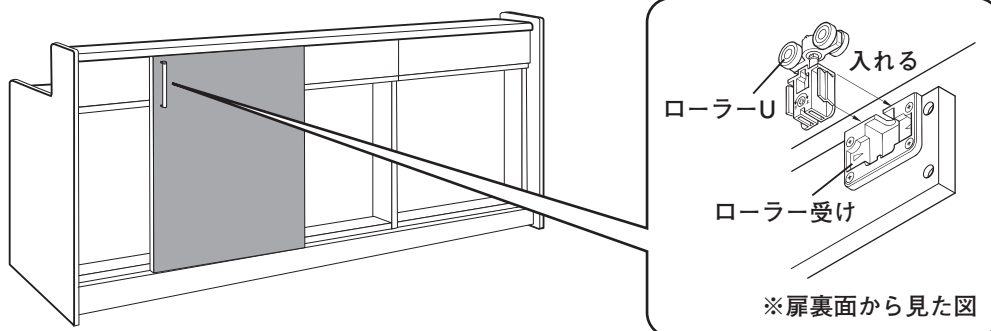
お 願 い

- 下レールガイドを下レールに入れる際は差し込み口に注意してください。

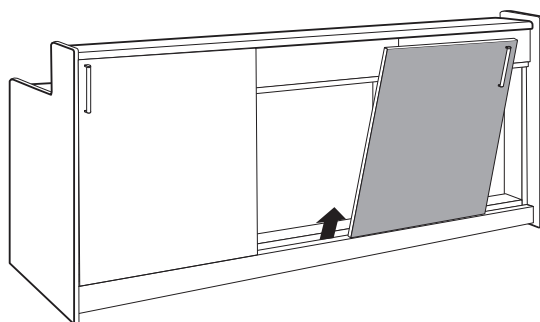
間違えると、下レールガイドこすれて破損したり、キャビネットに傷が付きます。



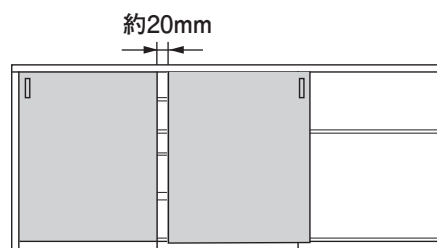
- 上レールの吊り込み部品（ローラーU）を扉裏面のローラー受けにはめ込んでください。



- 同様の手順で、もう一枚扉を取付けてください。

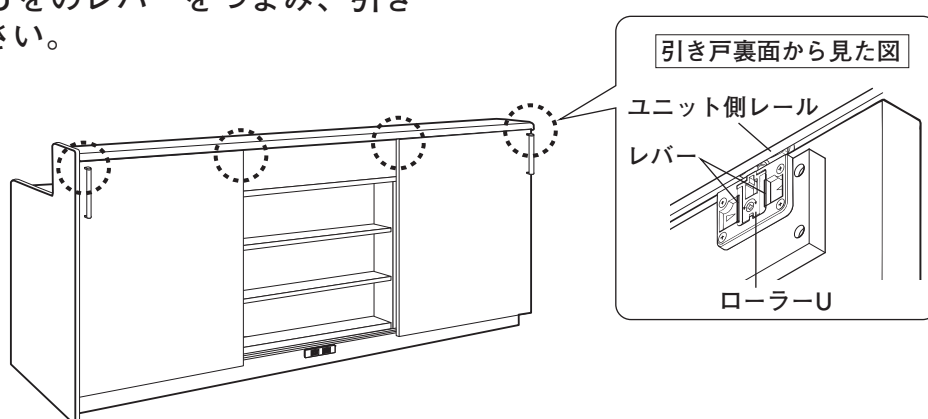


- ※ 扉を寄せると、扉間に約20mmのすき間があきます。（指はさみ防止のため）
扉取付後に開閉動作を数回繰り返して異常のないことを確認してください。ダンパーは左右両側で働きます。



(17) 引き戸扉の取外し（引き戸プランのみ）

引き戸を中央に少し動かし、引き戸裏面の上部、左右にあるローラーUをのレバーをつまみ、引き戸を取り外してください。



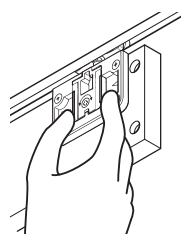
⚠ 注意

- ローラーUを外す時は無理な力をかけすぎない。

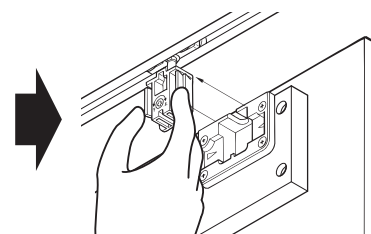
ローラーUが破損し、引き戸が落下してけがをするおそれがあります。



① つまむ

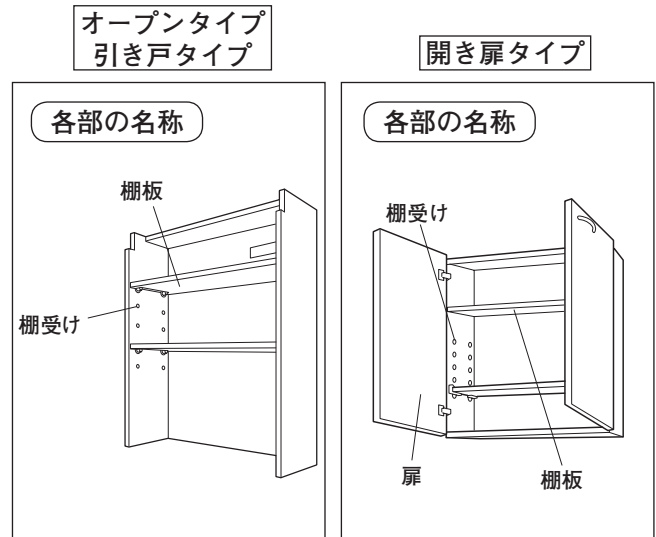


② 引き戸を外す



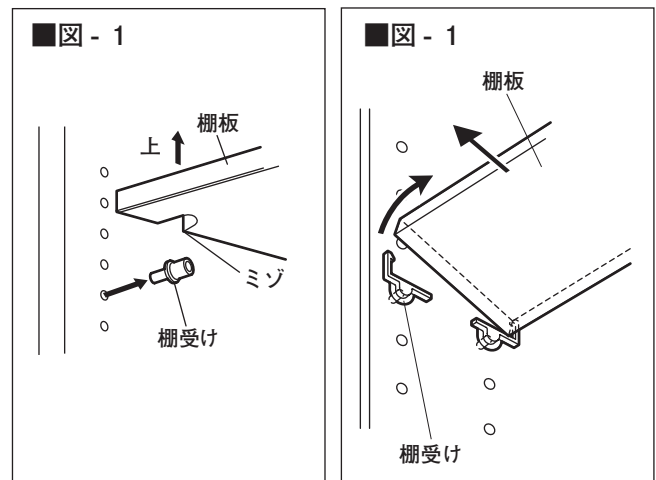
(18) 棚板の取付・取外し

- 棚板の取付け、取外しは、以下の要領で行ってください。製品によっては高さを変えられない機種や棚受けの形状が異なる機種もあります。



取外し方法 (図-1)

棚板を上方向に持ち上げて、取り外してから、左右で計4ヶ所の棚受けを矢印の方向に引抜いてください。開き扉の場合は、棚受け前部のツメを外してから棚板を外してください。



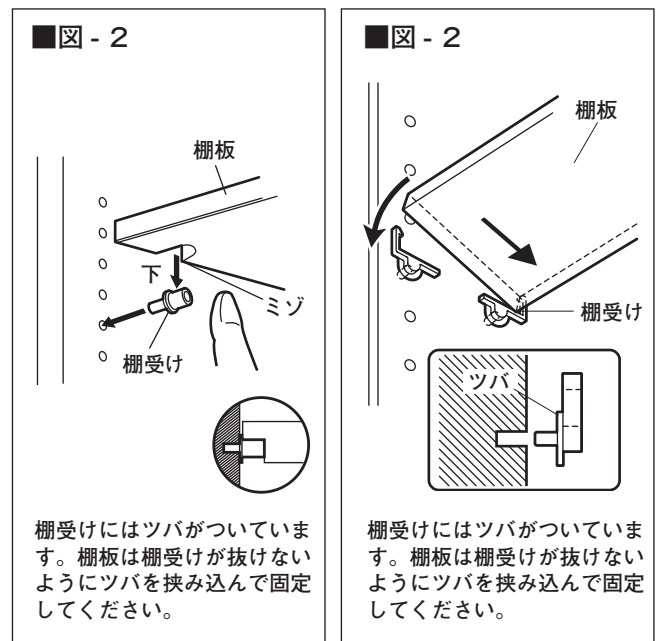
取付け方法 (図-2)

左右で計4ヶ所の棚受けを希望の高さに合わせ、矢印の方向に押し込んでから、棚板を載せてください。

注 意

●棚受けは、4ヶ所同じ高さにセットする。

棚板が安定せず、外れて上の収納物が落下して、けがをするおそれがあります。



扉の取外し、取付方法はシステムキッチン取付設置説明書を参照してください。

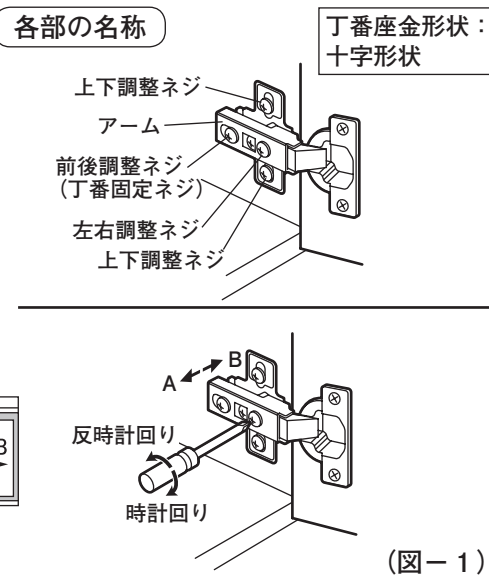
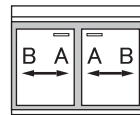
(19) 扉の調整方法

① 開き扉の調整

● 左右傾きの調整をする場合 (図-1)

左右調整ネジを回すだけで調整が行えます。左右調整ネジを時計回りに回すと扉がB方向に動き、反時計回りに回すと扉がA方向に動きます。ヒンジの左右調整ネジの高さに注意してください。左右調整ネジを右へ回しすぎるとネジが突き出てダンパーが取り付けられなかったり、付けても外れやすくなります。

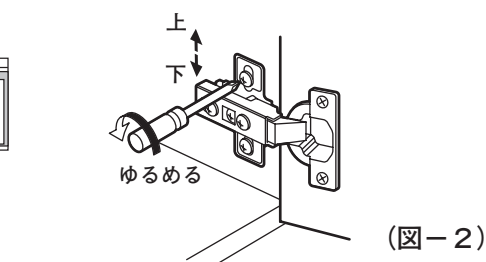
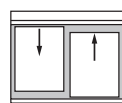
※ 調整は必ず±2mm までとしてください。



(図-1)

● 上下の調整をする場合 (図-2)

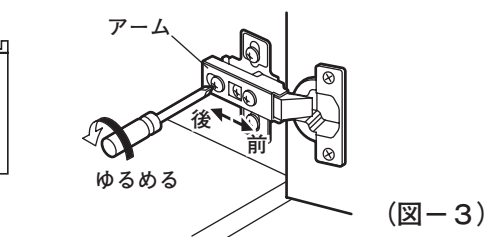
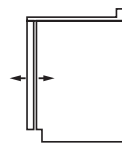
上下調整ネジをゆるめます。扉を上下に動かし扉の調整をします。調整後はネジをしっかり締め付けてください。



(図-2)

● 前後の調整をする場合 (図-3)

前後調整ネジをゆるめます。アームを前後に動かし扉の調整をします。調整後はネジをしっかり締め付けてください。



(図-3)

⚠ 注意

- 取付・設置完了後は、扉の傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認する。

扉が落下して、けがをするおそれがあります。



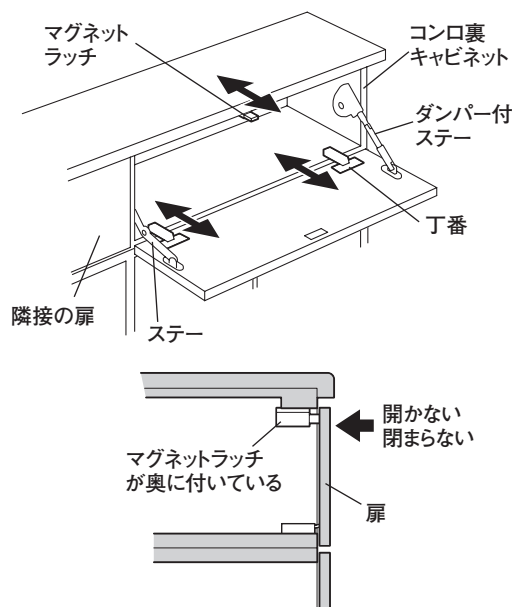
② コンロ裏キャビネットのフラップ扉の調整

コンロ裏キャビネットの扉が隣接する扉と揃うように、丁番とマグネットラッチの前後調整をしてください。

マグネットラッチを極端に奥側で固定すると扉が開かない、又は閉まらなくなります。

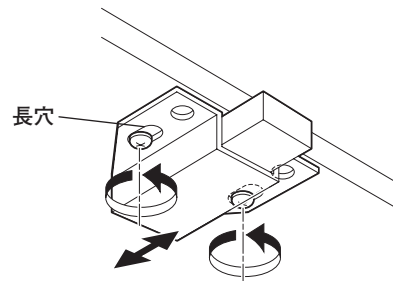
その場合は少し手前にしてください。

調整後、コンロ裏キャビネットに付属のマルモクネジ (Φ 3.0 × 12) にてマグネットラッチ本体の丸穴を固定してください。

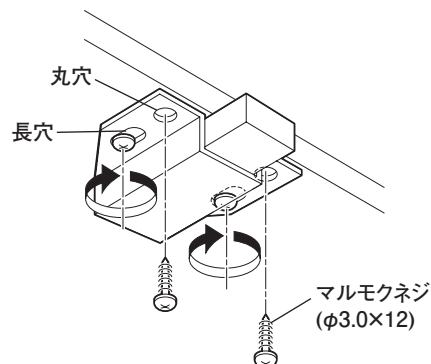


＜マグネットラッチの調整＞

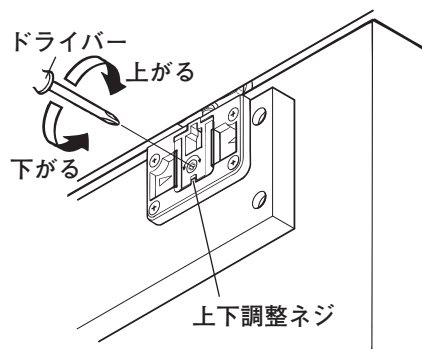
- 長穴のビスを緩めて前後に調整してください。



- 長穴のビスをしめて固定してください。
さらに、コンロ裏キャビネットに付属のマルモクネジ (Φ 3.0 × 12) を丸穴に固定してください。



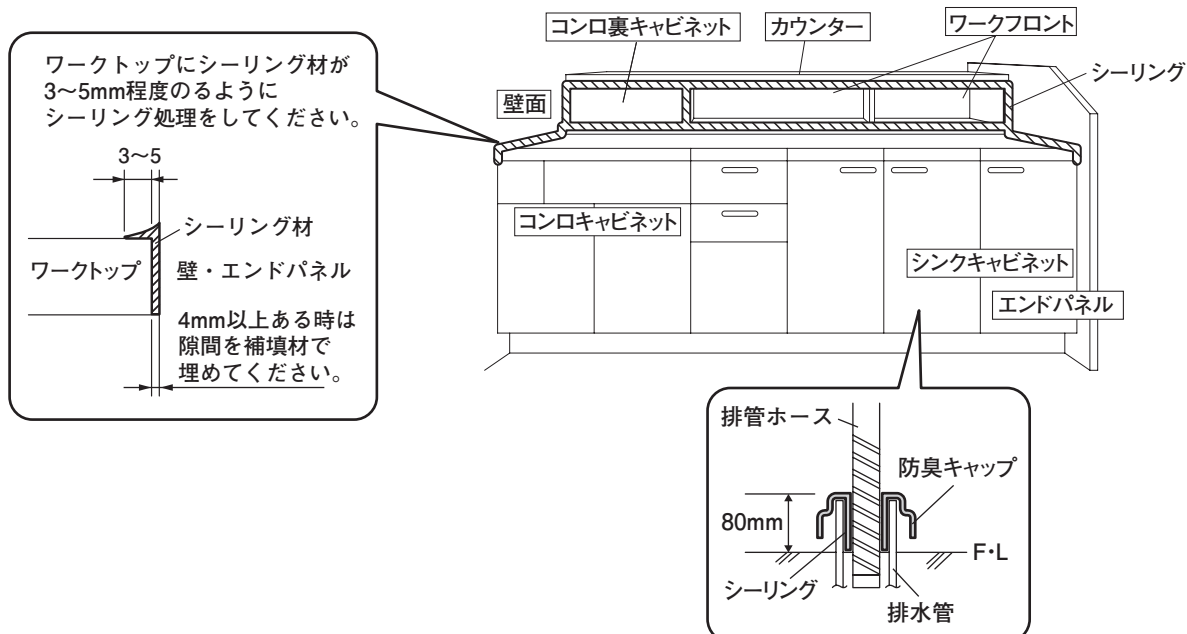
- ③ 引き戸扉の調整（上下の調整のみ）
ローラーUの上下調整ネジを回し、調整してください。



右に回すと上がり、左に回すと下がる。

(20) ワークフロント収納のシール

- ワークフロント収納の場合は右図の斜線部分  を必ずシーリングしてください。



6. 仕上げ

(1) 清掃

- ちょっとした汚れは、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤をスポンジ柔らかい布に含ませて軽く拭いた後、水拭きしてください。水拭き後は、必ず乾いた布で水分を拭きとってください。

お 願 い

清掃をする場合は台所中性洗剤を使用してください。

その他の洗剤及びベンジン・シンナー等の溶剤やみがき粉の使用は、製品の変色・変質の原因になります。



ステンレスボックスに水がかかった際はすぐに拭き取ってください。

製品の変色・水アカの原因になります。



7. 点検

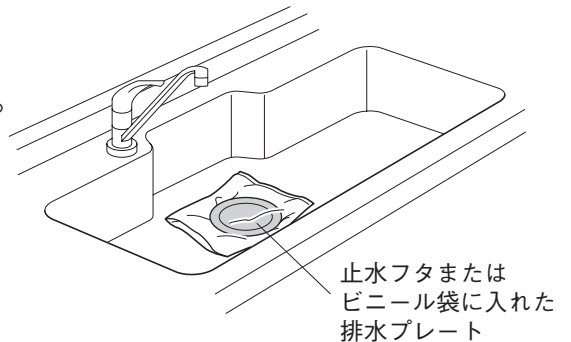
(1) 安全点検

- ・ 取付・設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

8. 完了後の処置

(1) 商品の養生について

- ・ 製品および組込機器などは、お引渡しまでの間、キズや汚れがつかないように覆いをしてください。
- ・ 長期間ご使用にならない場合はシンク内の水気をふき取り、封水が切れないように止水フタまたはビニール袋に入れた排水プレートを取付けてください。封水が切れると排水管から異臭が上がったり、浄化槽の消毒用塩素ガス等でシンクや金属部品がサビるおそれがあります。



(2) 取扱説明書の保管・引渡し方法

- ・ 製品および組込機器等の取扱説明書は、とりまとめて保管し、お引渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

9. 残材処理

(1) 梱包材その他残材の処置

- ・ 不要部材を処分する場合は、必ず公的許可を受けている業者に依頼してください。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階内 〒370-0841 Tel.027-395-0410 www.housetec.co.jp